

第八十一回
帝國議會
貴族院

商工經濟會法案特別委員會議事速記録第五號

昭和十八年二月四日(木曜日)午前十時五分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ是ヨリ委員會ヲ開會致シマス、伍堂君

○伍堂卓雄君 商工大臣カラ商工經濟會ノ使命、目的ニ付テ縷々御説明ニナリマシタコトカラ集約シテ見マス、統制經濟ノ實施ハ地方行政ヲ通ジテ全國的ニ行ハレルノデアルカラ、縦ノ統制ノ横ノ聯絡ヲ其ノ末端デアル地方ニ於テ行ハシメテ、以テ統制經濟ノ圓滑ナ運轉ヲ行フニ協力セシメムトスルノニアル、之ガ主ナル目的デアルト思フノデアリマス、特ニ今日内務大臣ニ御出席ヲ煩ハシマシタノハ、是ハ私ノ前カラノ持論デアルノデアリマス、統制經濟ノ圓滑ナ運轉ヲ妨ゲテ居ル其ノ原因ノ主ナルモノノ一ツハ、縣「ブロック」ノ存在シテ居ル點ニアル、是ハ會テ内務大臣ハ御記憶ニナツテ居ルト思ヒマスガ、去年ノ確カ四月頃カト思ヒマスガ、翼賛政治會ノ總務會デ、丁度内務大臣ト商工大臣ト農林大臣ガオイデニナル席デ御尋ネ申上ゲタ、其ノ時ノ内務大臣ノ御答ハ、ソレハ昭和十四年ノ米騒動ノ時ニハサウ云フ事實ガアツタ、併シナガラ、其ノ後ハ總テ地方ノ經濟行政ノヤリ方ニ對スル基礎ハ中央ニ於テ計畫ヲ立テルノデ、ソレニ依ッテヤルヤウニナツタ、縣「ブロック」ハ最早漸次解消シツ、アルト云フ御答ガアツタト私ハ記憶シマス、デ私ハ縣「ブロック」ハ依然殘ッテ居ルト信ズルノデアリマス、其ノ實例ノ一ツトシマシテ、昨年ノ十月、

私ハ木炭増産激勵ノ爲ニ農林省カラノ御委託モアリマシタシ、又大政翼賛會ノ幹部ノ一人トシテ出張シテ參リマシタ、其ノ事實ガ未ダニ殘ッテ居ル、而モ決シテソレガ緩和サレテ居ナイト云フコトヲ認メタノデアリマス、其ノ實例ヲ申上ゲマス、御承知ノ通り木炭ハ生産地ニ於キマシテハ、生産縣ニ於キマシテハ生産ノ割當ヲ中央カラ決メマシテ、サウシテ此ノ生産シタモノヲ縣内消費ト供出トニ分ケテ割當テアルノデアリマス、岡山縣ハ私が參リマシテ、岡山縣ノ例デアリマス、岡山縣デハ十七年度ノ瓦斯炭ヲ除イタモノノ割當ガ千九百八十一萬八千貫デアル、ソレノ中カラ供出スル量ガ九百六十八萬六千貫、約生産ノ半分ガ供出量トナツテ居ッタノデアリマス、處ガ四月以降八月迄ノ生産ノ實績ハ計畫量ニ對シテ七十七「パーセント」デアリマスカラ、縣内消費モ供出モ生産高ノ、生産實績ノ七十七「パーセント」ニシテ行ハレレバ、ソレガ極ク公正ナヤリ方デアル、然ル處、縣ニ於キマシテハサウデナイノデアリマシテ、此ノ生産計畫ニ對シテ全體ノ平均ハ只今申シマシタヤウニ七十七「パーセント」デアリマスガ、縣内消費ヲ先ヅ先ヘ取ツテシマツテ、例ヘバ五月ハ百十一「パーセント」、六月ハ百「パーセント」、七月ハ百「パーセント」、八月ニ至ッテハ百三十六「パーセント」縣内消費トシテ取ツテシマツテ、其ノ残りヲ供出シタノデアリマスカラ、残りニ至ッテハ極メテ僅カナモノニナルノデアリマス、即チ供出ノ實績

ハ八月ハ四十「パーセント」、九月ノ如キハ三十「パーセント」、而シテ縣内消費ハ百「パーセント」以上、斯ウ云フコトハ是ハ獨リ木炭ノミデハアリマセス、中央ノ計畫ハ縣「ブロック」ヲサセナイヤウニ出來テ居ルノデアリマスガ、其ノ計畫ノ實績ハ依然トシテ縣「ブロック」ニナツテ居ル、是ハ縣ノ當局者ニ聽イテ見マス無理ガナイコトデアリマス、元來此ノ自由經濟時代ニ於キマシテハ、地方ノ經濟行政ト云フモノハ、其ノ地方ノ實情ニ應ズルヤウニ地方々々ニ依ッテ適宜ニヤルノ原則トシテ居ッタノデアリマス、併シ計畫經濟、統制經濟ニナツテ見マス中央デ計畫ヲシ、ソレニ依ッテ統制ヲスル一ツノ全國的ノ計畫ガ出來ルノデアリマス、ソレヲ地方ニ於テ實施スルノデアリマスカラ、唯地方ノ實情ニ即シタ行政デハ、統制經濟ハ行ハレナイノデアリマス、地方廳ニシテ見レバ其ノ地方ノ安寧秩序ヲ保持シ、地方民ノ生活ノ安定ヲ圖ルト云フノガ、其ノ地方廳ノ職務デアリマスルカラ、警察部長ニシマシテモ、亦經濟部長ニシマシテモ、先ヅ地方ノ經濟事情ヲ安定セシメテ、而シテ他ヲ顧ミルト云フ氣ニナルノガ當然デアリマス、私ハ統制經濟ヲ圓滑ニヤラウトスルノニハ、今ノ行政機構デハ萬全ヲ望メナイ、ドウシテモ經濟部長ナル者ハ經濟省ニ身柄ヲ置カケレバナラス、經濟關係ノ省ニ身柄ヲ置カケレバナラス、大キナ縣デハ經濟部長ノ代リニ商工部長、農林部長トカ云フ者ガ商工省ノ官吏トシテ、又農林省

ノ官吏トシテ地方廳ニ於テ其ノ各ノ職務ヲ執ツテ行ク、サウシテ中央ノ計畫經濟、統制經濟ヲ地方ノ實情ニ應ジテ取扱ツテ行クト云フコトガ、統制經濟ヲ圓滑ニ運轉スル上ニ於テ必要ナコトデアアル、斯ウ云フノガ私ノ持論デアリマス、併シ斯様ナ地方行政機構ノ改正ト云フコトハ、或ハ直チニハ行ハレナイカモ知レマセヌガ、行ハレナイトスレバ内務大臣ハ、縣「ブロック」ハ最早殆ドナイト言ハレマスガ、現ニアルノデアリマス、又アルノガ自然デアアル、ソレヲ如何ニシテナイヤウニスルカ、唯中央ガ計畫シテ、其ノ計畫ガ、縣「ブロック」ガ出來ナイヤウニナツテ居ルカラト云フノデハイケナイ、今日ノ統制經濟ノ缺陷ハ何處ニアルカト申シマス、統制經濟ノ方式其ノモノニ缺陷ガアルコトモアリマスガ、寧ロソレハ實施ニ於テ地方々々デ統一シタヤリ方ヲシナイカラデアアル、現ニ東京市外ヘ一歩出レバ、牛肉デモ菓子デモ樂ニ食ヘルノダ、宴會ヲヤルナラ川越ヘ行ッテヤレト云フヤウナコトハ、是ハモウ公然ノコトニナツテ居ルノデアリマス、是等ハ矢張り統制經濟ガ實施サレテ居ナイカラ方式其ノモノガ良クテモ、行政機構ノ缺陷ノ爲ニ實施サレナイノデアリマス、如何ニ統制方式ヲ簡素化シテモ、手續ヲ少クシテモ、現狀ノ儘デハドウシテモ圓滑ナ統制經濟ハ行ハレ得ナイト思ヒマスガ、此ノ點ニ對シテ内務大臣ノ御答ヲ聽キタイト存ジマス

○國務大臣(湯澤三千男君) 縣「ブロック」

ト云フモノガ尙現存シテ居リ、其ノ現存シテ居ル事情ガ地方行政ノ機構ニ存在スル、或ハ其ノ大部分デナイニシテモ、少クトモ有力ナル部分ガ地方行政ノ組織ニ存在スルノデナイカト云フ意味ノ御尋デアッタカノヤウニ考ヘマスガ、大體伍堂サンニ於カレマシテモ經濟統制ヲ行フ上ニ於テ、現在ノ府縣「ブロック」ト云フヤウナモノガ、相當ニ中央ノ指令ニ依リマシテ打破セラレツ、アル、併シマダ十分ニ解消サレナイノデ、其ノ殘存ノ形態ガ、例ヘバ今御示ニナリマシタ薪ノ問題ノヤウナ所ニモ殘ッテ居ルデヤナカ、斯ウ云フ御意見デアッタヤウナ風ニ考ヘラレマス、此ノ府縣ノ「ブロック」ト云フモノガ御承知ノヤウニ、昭和十四年ノ米ノ配給ノ圓滑ヲ缺クト云フヤウナ點カラ、各府縣ニ於キマシテ自己ノ行政管轄圈ノ間ノ治安ヲ保持スルト云フヤウナ爲ニ、已ムヲ得ズ其ノ當時執リマシタ手段ガ、世上非常ナ問題ニナリマシタコトハ事實デアリマス、唯今日ノ主要食糧品ト云フヤウナモノニ付キマシテハ、中央ノ指令ガズツト行渡ッテ参リマシテ、縣ハ一ツノ集荷配給ノ責任單位ト云フヤウナコトニナリマシテ、或モノハ府縣知事ヲシテ其ノ責任ヲ負ハシメ、又或モノハ統制會社或ハ其ノ他ノ産業ノ機關ヲ利用致シマシテヤッテ居ルト云フヤウナ實情ニナッテ参リマシタカラ、大部分ノ問題ハ府縣「ブロック」ト云フ弊害ヲ除去シツ、アルモノト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、併シ此ノ物資ノ配給ノ關係ガ圓滑ヲ缺キマスル原因ノ中ニ、今申上ゲマシタ經濟「ブロック」、府縣「ブロック」ト云フヤウナ組織若シクハ官廳ノ權限ノ問題デハナクシテ、色々物資ノ圓滑ヲ缺ク場合ガアルト思フノデア

リマス、是ハ價格ノ關係デアルトカ、或ハ輸送ノ關係、殊ニ最近ニ於キマシテハ、物ガ一時地方ニ偏在致シマシテ、容易ニ之ヲ必要ノ方面ニ持ッテ來ルコトガ出來ナイト云フヤウナ實情ガアルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ關係カラ、所謂府縣「ブロック」ト云フノデハナイ原因カラシテ物資ガ偏在スルト云フヤウナ事柄ガ、動モスルト是ハ府縣「ブロック」ノ關係デハナイカト云フヤウナコトト混同サレルト云フ點モ相當ニ存在スルヤウニ思フノデアリマス、ソレデ段々各種ノ物資ニ付キマシテ全國的ノ配給ヲ考ヘ、又集荷ヲ考ヘルト云フ中央ノ計畫ガ漸次周密ヲ加ヘルニ從ッテ参リマシテ、所謂惡質ノ府縣「ブロック」ト云フモノハ漸次解消サレマシテ、中央ノ指揮命令ノ下ニ府縣或ハ其ノ區域内ニ於キマシテ、府縣知事若シクハ其ノ他ノ配給集荷ノ機關ガ活動スルト云フヤウナ狀態ニナリツ、アルト考ヘテ居ルノデアリマシテ、是ハ結局ハ統制經濟ノ周密ヲ得マスルニ從ヒマシテ、漸次サウ云フヤウナコトガナクナッテ参ルト考ヘテ居ルノデアリマス、今御話ノ薪ノ問題デゴザイマスガ、薪問題ノ如キモノハ、之ヲ伐リ出シマスニ付キマシテモ非常ナ困難ガアリマシテ、薪炭ハ特ニサウデゴザイマスガ、一定ノ計畫量ヲ府縣ニ中央カラ命ゼラレマシテモ、ナカク之ヲ生産スルト云フコトニ付テ非常ニ骨ガ折レルノデアリマス、先般モ山形縣ノ例ナゾガゴザイマスルガ、知事ハ年末始ヲ總テ止メニ致シマシテ、草鞋履キデ山間ヲ歩イテ、ソシテ薪炭夫ヲ督勵シテ生産セシメルヤウニ、非常ニ努力シテ居ルト云フヤウナ譯デアリマシテ、此ノ生産量ト云フモノガ、殊ニ薪炭ハ御承知ノヤウニ段

段山奥ノ方ニ入ッテ参ルヤウナ狀態ニナッテ居リマシテ、近イ所デ手ツ取早ク生産スルト云フコトガ大分困難ナ狀態ニナッテ居ル、ソレカラ之ヲ移出致シマスノニモ、燃料ノ關係等ニ於テナカク困難ヲ加ヘテ來テ居ル、斯ウ云フヤウナ狀態デ、之ヲ中央ノ命令通リニ生産出來ナイト、斯ウ云フヤウナ問題ガ起ッテ來ルノデアリマス、ソコデ其ノ中央ノ命令通リニ出來マセヌ場合ニ、今伍堂サンカラモ御示シガアリマシタガ、縣外ニ移出スルモノト縣内デ消費スルモノトノ割合ヲ同ジヤウニ致シマシテ、生産額ガ減ルナラバ其ノ同ジ割合デ縣内消費モ縣外移出モ考ヘタラドウダト云フコトニナルダラウト思フノデアリマス、是ガ米穀ノヤウナ風ニ、日常ノ生活必需品ト云フヤウナコトニナリマシテ、一日モ之ヲ缺カシテハ生存出來ナイ、他ノ方法ガ立タナイト云フヤウナコトニナッテ参リマス、御承知ノ通り一人當リ二合三勺ト云フヤウナ嚴格ナル割當ヲ致シマシテ、其ノ割當以上ニハ配給モシマセヌシ、又ソレヲ基本ニシテ供出ヲ命ズルト云フヤウナコトガ出來ル譯デアリマスガ、其ノ計畫ガ薪炭ト云フヤウナモノニナリマスルト、一人一家族ニ付テ幾ラノ消費量ト云フモノヲ限定致シマシテ、ソレヲ嚴守セシメルト云フヤウナ狀態ニ迄、此ノ統制經濟ノ計畫ガ周密ニナッテ居ラヌト考ヘルノデアリマス、サウ云フヤウナ狀態デ、詰リ總量ニ於テドレダケ縣外ニ移出セイト、斯ウ云フヤウナ狀態デアリマスルカラ、其ノ生産額ガドウシテモ思フヤウニ出來マセヌト云フコトニナリマスルト云フト、今御話ノアリマシタヤウニ或程度迄縣内ノ消費ヲ確保スル、斯ウ云フコトハ

是ハ自然ノ狀況デハナイカト、斯ウ思フノデアリマス、之ヲ更ニ薪炭ノヤウナモノニ付キマシテ一層之ヲ打破スルト云フヤウナコトニナリマスルト、生産量ニ付テモト突キ進ンダ計畫ヲシ、又之ヲ移出スル輸送機關ナドニ付テモモット思切ッタ方法ヲ講ジ、サウシテ米穀ナドト同ジヤウニ、モット細密ニ割當量ヲ決メテ掛ルト云フヤウナ所迄統制經濟ヲ進メテ行キマセヌケレバ、ナカク是ガ打破出來ナイト云フヤウナコトニナルノデハナカラウカト思フノデアリマス、ソコデ地方行政ノ機關ノ問題デアリマスガ、之ヲ經濟關係ノ官吏ヲ經濟主務省ニ直接ニ附屬セシメテヤッタナラバ、サウ云フヤウナ府縣「ブロック」ト云フヤウナ關係ガナクナルノデハナイカト云フ御意見デアリマスガ、私共ト致シマシテハ此ノ地方行政ノ上ニ於キマシテ、地方長官ガ綜合官廳トシテ各種ノ仕事ヲ擔任致シテ居ル、獨リ經濟バカリデナク、大體特別ノ理由ガゴザイマセヌ限リ各省ノ仕事ヲ地方長官ヲシテ綜合的主管セシメルト云フ此ノ現行ノ制度ガ、各種ノ方面ノ仕事ヲ綜合シテ運營致シマス上ニ適切デハナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、チヨット考ヘマスルト、如何ニモ經濟ナラ經濟ダケノ仕事ヲ分ケマシテ、知事ノ權限カラ分ケテ之ヲ經濟主務省ニ附ケマスルト、例ヘバ鐵道ニ付テ此ノ鐵道ノ地方監督廳ガヤル、或ハ稅ノ徵收ニ付キマシテ稅務署ガ直接大藏省ニ附イテ居ルト云フ風ニ、サウ云フ風ニ分ケマシテ、之ヲ主務省ノ指揮下ニ置クト云フコトニシタナラバドウカト云フコトニナラウト思フノデアリマスガ、サウ致シマス、經濟ダケノ範圍ニ於テ非常ニ大ナル組織ヲ又必要ト致シマ

スルノミナラズ、知事ガ他ノ機關ヲ利用シマシテ、綜合的ニ經濟ノ運營ノ全キヲ期スルト云フヤウナコトガ出來ナクナルノデハナカラウカ、御承知ノヤウニ問題ガ非常ニ逼迫シテ參リマシテ、動モスルト治安ニモ關係スルト云フヤウナ場合ニナリマスルト云フト、今日ノ實情ハ當然ノ仕事デハゴザイマセヌガ、警察官廳自體ガ此ノ物資ノ配給等ニ付テ盡力斡旋ヲシナケレバ其ノ目的ヲ達成シ難イト云フヤウナ實情ニナッテ居ルノデアリマス、是ハ決シテ望ムベキコトデハアリマセヌケレドモ、御承知ノヤウニ昭和十四年ニ米穀需給ノ圓滑ヲ缺キマシタヤウナ時ニハ、警察自體ガ乘リ出シテ解決ニ當ラナケレバナラヌト云フヤウナ狀況ニナッテ居ル譯デアリマス、又知事ハ縣内ノ色ナ方面ニ付テノ連絡、脈絡ヲ持ッテ居リマスカラ、例ヘバ市町村ヲ監督スルト云フヤウナ上ニ於キマシテモ、知事ノ直接ノ部下デハナクテモ、市町村當局ヲ指導致シマシテ、之ヲ全體ニ動員ヲシテ參ルト云フヤウナコト、斯ウ云フヤウナ點ニ於テ綜合官廳トシテノ機能ガ發揮サレルコトト思フノデアリマス、私共ノ考ト致シマシテハ、知事ノ下ニ此ノ綜合的ニ經濟部長等ガ附屬スルガ爲ニ、知事ハ縣内ノ治安其ノ他ノコトヲ餘リ考慮スル爲ニ、府縣「ブロック」ト云フモノヲ生ズルノデアッテ、斯ウ云フヤウナ縣内一般ノ行政ノ立場カラ考ヘナイデ、經濟ノ統制ト云フコトダケヲ考ヘル部局ヲ中央ニクッ附ケタ方ガ遙カニ效果ガ舉ルダラウト云フ御意見ニ對シテハ、全ク違ッテ考ヘテ持ッテ居ルノデアリマシテ、矢張り綜合シテ、所謂知事ガ責任ヲ負擔スルト云フ方ガ矢張り圓滑ニ行クノデハナイカト思フノデアリマス、

最近ハ木材供出ト云フヤウナ問題ガゴザイマシテ、是ハ多ク木材會社ヲ地方ニ拵ヘ、サウシテ其ノ需給關係ヲ統制會社ヲシテ行ハシメルト云フヤウナ風ニ計畫サレテ居リマスルガ、併シ矢張り知事ガ是ハ自分ノ斡旋盡力スル仕事デアルト云フ風ニ乘出シテ、矢張り督勵ヲスルト云フヤウナコトニナラナケレバ、到底ウマク行カナイト云フヤウナ實情ニナリツ、アルノデ、地方長官ヲ全面的ニ活動サセナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウニナッテ來ツ、アル譯デアリマス、又木造船ノ建造ト云フヤウナ問題ニ付キマシテ、或ハ又其ノ他ノ船舶ノ建造ナドニ付キマシテモ、直接是ハ地方長官ノ權限デハゴザイマセヌガ、矢張り努力ノ供出、或ハ物資ノ配給、又他ノ方面トノ連絡ヲ付ケテ、全體ノ機關ガ綜合的ニ働イテ行クト云フヤウナ事柄ニ付テ、知事ヲシテ十分ニ働カシメルト云フヤウナ要望ガ起リツ、アルト云フヤウナ實情デアリマシテ、統制經濟ノ益、重大ヲ加ヘテ參リマスニ從ッテ、一層知事ノ方ノ綜合行政官廳トシテノ力ヲ發揮サセル方ガ適當デアラウ、斯ウ云フヤウナ風ニ私共ハ考ヘテ居ル譯デアリマス、尙終リニモウニツ附加ヘテ申上ゲタイノハ、此ノ地方行政官廳ガ、動モスルト内務省ダケノ官廳デアルト云フヤウナ誤解ヲ招ク場合ガ多イノデアリマシテ、是ハ直接各省大臣ノ指揮ヲ受ケマシテソレノ仕事ヲ擔任致シ、其ノ指揮ヲ徹底セシメルトニナッテ居リマスガ、内務省ト致シマシテハ内務省固有ノ仕事ニ付キマシテハ勿論知事ヲ指揮致シマスルガ、全體的ニ知事ガ各省ノ仕事ヲ運營致シマシテ、全キヲ期スルト云フ、其ノ綜合的活動ニ付テノ監督ハ内務省ガ致サナケ

レバナラヌガ、併シ是ハ何モ内務省ダケノ機關デモ何デモナイノデゴザイマシテ、皆各省ノ下ニソレノ其ノ指揮ヲ受ケテ動くノデアリマスカラ、若シモ此ノ綜合的ノ活動ガ不十分デアルト致シマスナラバ、是ハ無論私共ノ責任デアリマス、其ノ點ヲ特ニ附加ヘテ申上ゲテ置キタイト存ジマス、

○伍堂卓雄君 只今ノ御説明ヲ聽イテ居リマス、尙一層私ハ自分ノ主張ノ正シイコトヲ裏書スルヤウナコトニナルノデアリマス、木炭ノ例ニ對シテ内務大臣ノ御答辯ハ、生産計畫ガ無理ナンド、生産計畫ニ無理ガアルノダカラ、生産ガ計畫通りニ行カナイ、其ノ場合ニ府縣デ計畫サレタ通りノ消費高ダケヲ保留シテ、サウシテ殘タモノヲ供出スルノハ實情已ムヲ得ナイノダト、マア言葉ハ違ヒマスケレドモ、結論ハサウ云フ風ニ私ハ受取ツタデアリマス、即チ計畫其ノモノガ無理デアルト云フヤウナコトヲ其ノ儘引受ケラレル、サウシテ實際計畫通りニ出來ナイト云フヤウナコトデハ、生活必需品デアアル木炭ノ配給ガウマク行カナイト云フコトハ分リ切ツタコトデアリマス、計畫其ノモノガ、是ナラバ生産ガ出來マスと云フ氣ニナル、サウ云フ考ヘ方デ地方廳ガ生産ニ從事サレテコソ、初メ目的ヲ達スルコトガ出來ルノデアリマスガ、只今ノ御説明ニ依ルト、生産ニ無理ガアル、計畫ニ無理ガアル、ダカラ生産ガ思フヤウニ行カナカッタト、ソレハ農林省ノ計畫ト内務省ノ考方トガ初メカラ一致シテナイコトニナル、デアリマスカラコソ、此ノ地方ノ經濟部長ノ身柄ヲ經濟關係ノ省ニクッ附ケル方ガ、サウ云フ點ニ於テ初メカラ此ノ計畫ト實際トガ伴フヤウニ行ケルコトニナル

デアラウ、最後ニ仰セラレタ、地方長官ハ決シテ内務省ダケノ者デハナイ、各省ノ指揮ヲ受ケルヤウニナッテ居ル、是ハ私モ能ク存ジテ居リマス、併シナガラ身柄ガ内務省ニナッテ居リマス、他ノ省デハ自分ノ省ノ官吏ノヤウニシテ指揮命令ヲ行フコトガ出來ナイノデアリマス、實例ヲ以テ申シマス、私ハ工業組合中央會ノ會長デアリマシテ、其ノ支部長ハ地方ノ經濟部長ナンデアリマス、當然此ノ中央組織ノアル工業組合中央會ノ如キモノハ、支部長會議ト云フモノヲ行フベキ筈デアリマスガ、實際ハ商工省ノ官吏デナイノデアリマスカラ召集スルコトガ實際ムツカシイ、出來ル譯デアリマスケレドモ實際ムツカシイ、仕方ガナイカラ姑息ノ手段ヲ執ッテ、單ニ總代ノヤウナ者ヲ拵ヘテ集メル、ケレドモソレデハ地方ノ中小工業ノ仕事ト云フモノハ、總代ガ承知シタダケハ出來ナイノデアリマス、矢張り此ノ責任者ノ支部長、即チ經濟部長ガ能ク了解シテヤッテ呉レナケレバナラヌ、建前ハサウナッテ居ルケレドモ實際ソレガムツカシイ、斯ウ云フノガ實情デアリマシテ、現在ノ儘デハ縣「ブロック」ノ打破ト云フコトハムツカシイ、又先程木炭ノコトデ、地方ニ必要ナ消費ダケヲ保留スルト云フコトハ已ムヲ得ヌト云フ御話デアリマスガ、先ニ數字ニ付テ申シマシタヤウニ、供出ハ八月分ガ四十「パーセント」デアアルニ拘ラズ、保留ハ百三十六「パーセント」計畫ヨリモ多ク保留シテ居ルト云フコトハ、何トシテモ縣「ブロック」ノ弊害ノ結果デアルト私ハ考ヘルノデアリマス、デ私ハ今直チニ行政機構ヲ變ヘルト云フコトヲ主張スルノデハアリマセヌ、併シ縣「ブロック」ハ今ノ儘デハ解消

スル譯ニハ行カナイ、現在ノ儘デ内務大臣
ガ御満足ニナリマスナラバ是ハ已ムヲ得ナ
イ、私ハ現状ノ儘デ満足シテ居ラレタナラ
バ統制經濟ハドウシテモウマク行カナイ、
如何ニシテ現状ヲ是正セラレカ、唯サウ
云フコトノナイヤウニ注意スルト云フダケ
デハ何時迄經テモ改メナシ、或ハ經濟部長
ヲ兼務ノ形デ、商工省ナリ農林省ナリノ
指揮ヲモット強ク受ケサセ得ルヤウニスル
方法モアルデアリマセウ、勿論假ニ、假ニ
私ノ申シマシタヤウニ經濟部長ガ、例ヘバ
商工省ノ官吏ニナリマシテモ、地方ニ其ノ官
吏ガ出張シテ仕事ヲ致シマス場合ニハ、矢
張り地方長官ノ指揮ヲ受ケルト云フコトハ
當然ナコトデアリマシテ、何ト申シマシテ
モ地方デハ地方長官ガ、肩書ガドウナッテ
居ッテモ統制シテ行クコトハ容易ニ出來ル
ノデアリマシテ、經濟部長ガ商工省ノ官吏
ニナツタカラト云ッテ、ソレガ獨立シテ仕事
ガ出來ルモノデモアリマセウシ、ドウシテ
モ指揮ヲ受ケルト云フコトハ當然デアリ、
其ノ方ガ宜イト思ヒマスガ、現状ニ於テサ
ウスルト云フコトハ出來ナイノデアリマシ
テ、何カ之ニ代ル方法ガアルノデハナイカ、
斯ウ云フヤウニ考ヘルノデアリマスガ、モ
ウ一應一ツ……

○國務大臣(湯澤三千男君) 私共ノ考ヘテ
居リマスルノハ現在ニ於キマシテハ、機構
ノ問題モ非常ニ大事デゴザイマスガ、矢張
リ何ト致シマシテモ府縣知事以下ノ各職員
ノ奮勵努力ト云フ點ガ非常ニ大事デト存ジ
マシテ、一生懸命ニ一ツ此ノ時局ヲ乗り切
ルヤウニ各地方長官以下ヲ督勵致シテ居リ
マス譯デアリマス、計畫ト致シマシテハ、
主務省ノ計畫ニ基イテ府縣知事ガ之ヲ受ケ

ル譯デアリマシテ、別段主務省ノ計畫ニ付
テハ特別ノコトガナイ限り、一々内務省ニ
御相談ヲ受ケル程ノ必要ハナイ譯デアリマ
シテ、内務省ト致シテハ、主務省ノ方針ヲ
各地方廳ガ受ケテ、十分ニ其ノ目的ヲ達成
スルヤウニ致サセタイト、斯ウ考ヘテ居リ
マシテ、日夜此ノ米穀ノ供出、其ノ他生鮮
食料品ノ供出、或ハ今仰セニナリマシタ薪
炭ノ供出ト云フヤウナコトニ付キマシテ、
最大ノ督勵ヲ加ヘツ、アルノデアリマスル
ガ、今日迄ノ所モウ少シ廣イ區域ニ於ケル
モノヲ考ヘルト云フコトノ方ガ、モット圓滑
ニ行ク場合ガアリハシナイカ、又各府縣相
互ノ間ニ連絡ヲ取りマシテヤッテ行キマス
ルナラバモウ少シ外ノ状況モ分リ、又オ
五ニ縣内ノ状況ヲ持ち寄りマシテ、一地方
ハ一地方ダケニ同程度ノ不足ニハ満足ラシ、
又供出スルべきモノニ對シテハ供出スル
ト云フヤウナ努力ガ、其ノ間ニ湧イテ行ク
ノデハナイカト云フヤウナコトヲ考ヘマシ
テ、現在全國ヲ八地方ニ分ケマシテ、府縣
連絡ノ協議會ヲ設定致シマシテ、必要ニ應
ジテ絶エズ之ヲ開催致シ、主務省カラモ之ニ
ハ指導ノ爲ニ係員ガ出テ參ル、圓滑ナル連
絡ヲ取ッテ居ルト云フヤウナ状況デアリマ
シテ、今日ノ處私共ト致シマシテハ、極力
之ヲ督勵シテ一日モ懈怠ノナイヤウニ、中
央ガ全國的ニ見タ計畫ヲ遂行スルノニ支障
ノナイヤウニ致シタイ、斯ウ云フヤウナ風
ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○伍堂卓雄君 益、私ハ了解ガ出來ナクナッ
テ來タノデアリマスガ、只今ノ御言葉ニ
依リマス、經濟關係ノ省ノ計畫ヲ一々
内務省ガ相談ヲ受ケテヤル譯デハナイト云
フ御言葉デアリマシタガ、ソレデハウマク

行ク管ガナイノデス、計畫ヲ相談受ケル受
ケスニ拘ラズ、斯ウ云フ計畫デヤルンダト
云フ通牒ヲ受ケラレタ場合ニ、其ノ計畫ガ
實行出來ルカ出來ナイカト云フコトガ分ラ
ナイデ、直グ地方ヘ廻サレケンデハ、統制
經濟、計畫經濟ガウマク行ク管ハナイノデ
アリマス、現状デモ私ハ其ノ計畫ニ付テハ、
少タトモ商工省ナリ、内務省トノ間ニ能ク
御協議ガアッデ、是ナラバ木炭デ申シマスナ
ラバ、此ノ縣デ是ダケノ生産ハ不可抗力
ノ發生セザル限り出來得ルト云フ御諒解
ガアッテこそ、初メテ實行ガ出來ルノデア
リマスガ、其ノ計畫ヲ一々相談ヲ受ケテヤ
ラナイ、ダカラマア言葉ガ少シ惡イカモ知
レマセウガ、其ノ儘地方ヘ移スト云フコト
デハ、到底經濟統制ト云フモノヲ實行ガ出
來ナイノデアリマス、私ノ聞キ間違ヒカモ知
レマセウガ、サウ云フヤウナ御答辯ガアッ
タト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○國務大臣(湯澤三千男君) 言葉ガ足ラヌ
爲ニ甚ダ相濟ミマセウガ、私ノ申上ゲタノ
ハ、特別ニ主要ナル事柄ニ付テハ勿論連絡
ヲ受ケテ居ルノデアリマシテ、是ハ關係
省ニ於テ協議ヲ致シマシテヤルノデアリ
マスガ、併シ細カイトコトヲ一々内務省ニ打
合セテ、内務省ノ意向ヲ聽イテカラ、初メ
テ地方廳ニ指圖スルト云フヤウナモノデ
ヤナイノデアリマシテ、各省ト致シマシテ
ハ其ノ必要ナモノハ一定ノ計畫ヲ立テタ以
上、其ノ範圍内ニ屬スル細カイト指圖、例ヘ
バオ前ノ縣ハ何萬石出シタカドウダト云フ
ヤウナ督勵ヲ、一々内務省ト打合セテヤッ
テ居ル譯デヤナイノデ、勿論仰セノヤウニ根
本ノ運營計畫、是ハ緊密ナル連絡ヲ取ッテ居
ル譯デアリマス、私ノ申上ゲマシタノハ、

督勵ノ仕事ト云フヤウナコトニ付キマシ
テハ、オ前ダケハマダ足ラナイデヤナイカト
云フヤウナコトハ、主務省モ督勵ヲ致シマ
ス、私ノ方デモ其ノ主務省カラ命ゼラレタ
事項ヲ總括的ニヤルヤウニスルノデ、サウ
云フヤウナ意味ニ於キマシテ細カイトトラ
一々ヤッテ居ル譯デヤナイ、主務省トシテモ
獨自ノ權限ニ基キマシテ、地方廳ヲ督勵致
シテ居ル、其ノ權限ヲ絶エズ保持シテヤッ
テ居ル、斯ウ云フヤウナ意味デ申上ゲタ譯デ
スガ、言葉ガ足ラヌモノデスカラ、甚ダ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 伍堂委員ニチ
ヨット申上ゲマスガ、内務大臣ハ衆議院ニ非
常ニ緊急ナコトガアルサウデスカラ、ドウ
カ……

○伍堂卓雄君 承知シマシタ、御言葉ガ足
リナイト云フ御説明デ諒解致シマシタ

○委員長(伯爵黒木三次君) 内務大臣ハ退
席サレテモ宜シウゴザイマスカ

○伍堂卓雄君 チョット御待チヲ……特ニ申
上ゲテ置キタイノハ、薪炭關係ハ決シテ小
サナ問題デナシニ、國民生活ノ最モ重要ナ
モノノ一ツデアリ、是等ノ計畫ガ若シサ
ナ問題デアルトシテ計畫ニ參與サレナカッ
タトシタナラバ、ソレハ國家ノ爲ニ誠ニ憂
フベキコトデアル、相談サレナイ方ノ農林
省ニ對シテモ私ハ不都合ダト思ヒマスルシ、
又相談サレナイカラト云ッテ、其ノ儘地方ニ
移サレタトスレバ、是ハ又非常ニ重大ナ過
失デアルト私ハ思ヒマス、斯ウ云フコトノ
ナイヤウニ特ニ一ツ御配慮ヲ願ヒタイト思
ヒマス

○國務大臣(湯澤三千男君) 今ノ薪炭ノ問
題デスナ、此ノ薪炭ノ問題ハ何モ打合セガ
ナイト云フ風ニ御諒解ナスッデハ甚ダ恐

入リマスガ、勿論全國的ノ配分量、生産量ト云フコトニ付キマシテハ、中央ニ於キマシテモ打合セテ居ルヤウナ譯デアリマス、其ノ督勵ノ上ニ於テ、先程申上ゲマシタヤウニ一々相談シテ居ル譯デハナイ、斯ウ云フヤウナ風ニ御諒解ヲ願ヒタイと思ヒマス

○伍堂卓雄君 宜シウゴザイマス、ソレカラ商工大臣ノ此ノ間中カラ御説明ニ依リマスルト、統制會ノ上部ノ横ノ連絡機關、是ハ必要デアルト認メルガ、今直チニ法人組織デ作ル考ハナイ、私的ノ機關ニ依ッテ運用ヲ滑カニシテ行ク積リダト云フ風ニ私ハ解釋シタノデアリマス、商工經濟會ノ中央機關ニ付キマシテモ必要ハ認メル、サウ云フ方針デ行キタイガ、是ハ統制會ノ上部ノ連絡機關ヨリモ尙強ク必要ヲ認メラレ、サウシテ出來ルダケ早ク設ケル積リダト仰セラレタヤウニ諒解致シマシタガ、其ノ通りデゴザイマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 商工經濟會ノ中央機關ノ問題ハ、私ノ申上ゲタノハ、矢張り其ノ必要アルダラウ、併シソレヲドウ云フ風ニ組織スルカト云フコトハ、統制會ノ横ノ連絡機關、其ノ他經濟一般團體等トモ睨ミ合セテ適當ナ方法ヲ考ヘテ行クコトガ此ノ際必要デアッテ、別ニ此ノ經濟會ダケノ中央的ナ機關ヲ固定的ニ作上ゲルト云フコトハ適當デアリマイ、斯ウ云フ風ニ思ヒマス

○伍堂卓雄君 私ハ只今内務大臣ニ對シテ申上ゲタト同ジヤウナ意味デ、商工經濟會ガ地方々々ニ出來テ、其ノ中央機關ガナケレバ或ハ縣「ブロック」ガ一層強化サレルヤウナ虞ガアルノデハナイカ、商工經濟會ト云

フモノハ商工省ノ管下ニアル譯デアリマス、地方ハ參リマス、何トシテモ地方長官ノカト云フモノハ強イノデアリマシテ、其ノ指揮ヲ受ケルコトニナルノデアリマス、地方ノ商工經濟會トシマシテハ、勿論此ノ全國的ノ計畫經濟、ソレニ依リ統制經濟ノコトハ考ヘテ居リ、又ソレヲ圓滑ニ運營サセ

ル爲ニ、末端ニ於ケル横ノ連絡ヲスルト云フ任務ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、矢張り其ノ地方ノ商工經濟ヲ運營スルト云フコトガ主ニナルノデアリマスルカラ、ドウシテモ此ノ地域のノ頭ガ強クナル、從ッテソレハ縣「ブロック」ヲ強化スルヤウナ虞ガナイトハ言ヘナイノデアリマス、サウ云フ意味カラ申シマシテモ、ドウシテモ商工經濟會ノ中央機關ト云フモノガ一日モ早く出來ナケレバナラスト考ヘルノデアリマスガ、ソレニ對スル御考ヲ伺ヒタイ

○國務大臣(岸信介君) 甚ダ恐レ入リマスガ、最後ノ所ヲモウ一應……

○伍堂卓雄君 商工經濟會ハ縦ノ統制ノ横ノ連絡ヲ末端ニ於テ行フ、ソレハ其ノ地方地方ノ經濟實情ニ應ジテ縦ノ統制ヲ横ニ連絡スル爲ニヤルノダト云フコトデアリマシタ、デアリマスカラ言換ヘマスルト、商工經濟會ハ國ノ計畫經濟、統制經濟ヲ實施スル爲ニ、地方ニ於テ之ガ運營ニ當ルト云フコトニナルノデアリマスルガ、併シ其ノ地方行府ノ中心ハ地方長官ニアルノデアリマスカラ、矢張り其ノ土地ノ統制經濟ト云フモノハ商工經濟會トシテモ矢張り其ノ土地ガ主ニナリ、從ッテ地域のニ傾キ過ギル虞ガ多分ニアルト思フノデアリマス、從ッテ其ノ結果トシテ或ハデス、或ハ所謂縣「ブロック」ガ却テ強化サレルヤウナ虞ガアリハシマイ

カ、サウ云フ見地カラ申シマシテ、ドウシテモ商工經濟會ノ中央機關ガ一日モ早く出來ナケレバナラスト考ヘルノデアリマスガ、之ニ對スル御意見ヲ承リタイ

○國務大臣(岸信介君) 府縣「ブロック」ノ全國的統制經濟ヲ實行スル上ノ弊害ハ、先程來御質疑ノヤウニ相當統制經濟ノ運營ノ上カラ、是ハ打破シナケレバナナイ事柄ダト思ヒマス、併シ今日ノ狀況ハ先程カラ色々質疑應答ニモ明カニナリマシタヤウニ、相當以前トハ狀況ガ變ッテ居ルヤウニ私モ思フノデアリマス、特ニ比較的商工省關係ノ物資ニ付キマシテハ、從來カラ其ノ動キガ全國的ナ性質ヲ持ッテ居リ、又統制經濟ニ付キマシテモ、農林物資ヨリモ一段早ク是ガ全國的ニ計畫立テラレタ、又實施サレテ來タ關係ガアリマシテ、今日物價等ノ面ニ於キマシテ、相當縣單位ノ統制ガ色々物資ノ交流ヲ妨ゲテ居ルヤウナ部面モアリマスカレドモ、全體ノ物資ノ流れカラ見マス

ト、矢張り農林物資トハ性質及統制ノ行ハレタ時期、又組織等ノ關係上多少趣ヲ異ニシテ居ルカト思フノデアリマス、殊ニ此ノ點ニ付キマシテハ、重要産業ニ付キマシテ統制會ト云フ制度ガ設ケラレ、是ガ全國的ニ一貫シテ一ツノ統制ヲ行ツテ行クト云フ機構ニナッテ居リマス爲ニ、ドチラカト云フ

ト、此ノ中央ニ於テ立テラレタ計畫ヨリハ、比較的他ノ農林物資ノ狀況ヨリ比較シテ見マスルト云フト、府縣「ブロック」的ナ弊害ガ比較的少イヤウニ思ハレルノデアリマス、唯私共ノ一番心配スルノハ、此ノ中央ノ統制會カラ縦ニ統制ガ行ハレテ行ク結果、府縣ノ末端ニ於ケル綜合連絡ト云フコトガ、動モスルト非常ナチガハグニナッテ行ク虞ガアル、例ヘバ重點産業トシテ之ニ有ユル物資勞力等ヲ集中スルト云フ場合ニモ、鐵鋼統制カラ鐵鋼統制ノ流れハ縦ニ行ク、石炭ハ石炭統制會カラ石炭統制ノ流れガ縦ニ行ク、勿論石炭ト鐵鋼トノ計畫ハ、中央ニ於テ十分緊密ナ連絡ヲ取ラナケレバナナイノデアリマスカレドモ、擬テ實施ノ末端ニ於テ石炭ト鐵鋼トガ極メテ時期的ニモ量的ニモ「バランス」ガ採レテ、個々具體的ノ産業ニ配給サレルコトガ必要ナコトハ、生産増強上言フヲ俟タナイノデアリマス、其ノ末端ニ於ケル綜合性、連絡性ト云フモノガ現在動モスルト缺ケテ居ル事柄ガ、私共ノ扱ッテ居ル物資等ニ於キマシテハ痛感サレテ居ルノデアリマス、處ガ此ノ商工經濟會ガ各地域的ニ出來マシテ、地方ノ事情ト特性ト、ソレカラ今申シマシタ中央カラ縦ニ行ク統制トフウマク調和シテ解決スルト云フコトニナレバ、統制經濟ノ運營上極メテ都合ガ宜ガラウト思フノデアリマス、商工經濟會ガ府縣ノ單位デ行ッテ居リマス關係上、自然府縣的ナ地域的ナ事柄ヲ重視スル、又府縣知事ト表裏一體トシテ働クト云フコトカラ申シマシテモ、地方的ナ意義ヲ持ツ事柄ハ當然デアルト思フノデアリマスガ、ソレガ府縣「ブロック」的ナ弊害ヲ助長シハシナイカト云フ御懸念デアリマスガ、私ハ從來カラ行ッテ來テ居リマスル商工省ノ統制ノ實情ニ鑑ミマスルト云フト、サウ云フ點ハ今後ノ運營サヘ宜シキヲ得ルナラバサウ懸念ハナイノデヤナイカ、然ラバ商工經濟會ノ中央機關ヲ設ケテ行ツタ方ガ、尙サウ云フ弊害ヲ除去スルノニ適當デヤナイカト云フ御説デアリマスガ、先程來申上ゲマシタ通り、重要物資、重要産業ノ部門ニ付キマシテハ、統

制會ノ形式ニ依リマシテ全國ノ統制計畫ヲ立テ、其ノ統制ノ大綱ト云フモノヲ定メルヤウニナッテ居ルノデアリマシテ、假ニ商工經濟會ノ中央會、商工經濟會ノ中央團體ト云フ風ナ意味デ作りマシテモ、是ガ直チニ今ノ組織カラ申シマシテ、重要産業部門ノ全國的統制ノ一ツノ企畫若シクハ實施機關トナルコトハ適當デナカラウト思フノデアリマス、ソレハドウシテモ統制會ヲ包括シテ別個ノ、モウ少シ構想ヲ變ヘタ組織ヲ採ラナイト云フト十分今御質問ノヤウナ趣旨ニ於ケル中央ノ機能ハ發揮出來ナイノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスノデ、先程御答ヘ申上ゲマシタ如ク、此ノ商工會ノ中央機構ト云フモノハ、統制會ノ橫ノ連絡機關ナリ、或ハ他ノ經濟團體トモ一ツ睨ミ合セテ、若シ作り上ゲルトスルト云フト、包括的ナ有力ナモノニスルコトガ適當デアッテ、商工經濟會ダケノ集リトシテノ中央團體ハドウモ十分デナカラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○伍堂卓雄君 能ク分リマシタ、私ノ申シマシタノハ、商工經濟會ノ中央機關ダケト云フ意味デハナカッタデアリマスガ、商工經濟會ガ地方々々ニ出來マスルト、サウスルト其ノ綜合シタモノガナケネバ、却テ縣「ブロック」ヲ助長スル虞ガアルト云フコトヲ申上ゲタノデ、勿論此ノ統制會ノ上部ノ連絡、中樞機關等、一ツノ大キナ機關ガ出來ルコトヲ希望スルノデアリマスガ、只今御話ノ商工經濟會中ノ商工關係ニ付テハ御話ノ通りデアリマスガ、此ノ中ニハ農林省ニ屬スル工業組合モ自然入ッテ來ルノデアリマス、今日國民ノ生活ヲ戰時化スルト云フコトニ付テハ、國民ハ誰モ異存ガナイノデアリ

マス、唯其ノ乏シキヲ憂ヘズ、等シカラザルヲ憂フト云フノデアリマス、誰モドノ縣ニ行ッテモ同ジヤウナ取扱ヲ受ケル、アスコノ縣へ行ケバ斯ウ云フ自由ガアルト云フヤウナコトデハハイケンナイノデアリマシテ、サウ云フ意味ニ於テドウシテモ此ノ縣「ブロック」ヲ打破シテ、サウシテ國民ガ戰時生活ニ公正ナ立場ニ於テ協力スルト云フ考ニナラナケレバナラナイノデアリマス、少シデモ此ノ縣「ブロック」ヲ助長シ、強化スルヤウナ虞ノアルコトニ付テハ、細心ノ注意ヲ政府トシテハ拂ハナケレバナラスト思フノデアリマス、只今モ縣「ブロック」ヲ強化スル虞ガナイ、運營サヘ宜ケレバサウ云フ虞ハナイト云フ御言葉デアリマス、其ノ運營ナシデアリマス、運營サヘ宜ケレバト云フ、其ノ運營ヲ宜クスルニハ、今ノヤウナ狀態デハイケナイト思フノデアリマシテ、其ノ意味ニ於キマシテ、私ハ地方々々ニ唯經濟會ヲ設ケラレ放シデハイケンナイ、ドウシテモソレヲ綜合スル中央機關ガ統制會ノ橫ノ機關ト一緒ニ考ヘラレナケレバナラスト思フノデアリマス、特ニ此ノ點ヲ申上ゲテ置キマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 伍堂君ニ申上ゲマスガ、中野君ノ御質問ノ點ニ付テ……

○伍堂卓雄君 私ノ質問ハ是デ宜シウゴザイマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 宜シウゴザイマスガ、ソレデハ中野君ノ昨日ノ御質問ニ對シテ、昨日兩局長ガ了承サレテ歸ラレマシタノデ、今大臣カラ御答辯ガアリマス

○國務大臣(岸信介君) 中野委員カラ重要産業團體令ニ依ル統制組合ヲ、商工組合法ニ依ル統制組合ニ統合スル必要ハ何處ニアル

ノカト云フ點、統制組合ノ總會ヲ議決機關トスルノハ、從來ノ此ノ統制組合ノ性格ヲ根本的ニ改變スルモノデハナイカドウカト云フ點、第三ニ統制組合ガ經濟事業ヲ併セ行フ必要性ハドウデアルカト云フ、此ノ三點ニ付テハ御質問ガアッタヤウニ拜承致スノデアリマシテ、之ニ對シテ御答ヲ申上ゲマス、統制組合ニ依ル當該事業ノ統制ヲ強化スル爲ニハ、統制規定ニ基ク生産又ハ配給ノ數量割當等ノ統制ノミナラズ、更ニ組合ニ於テ組合員ノ取扱ヲ物資ヲ購入シテ、之ヲ組合員ニ配分シタリ、又ハ組合員ノ作ッタ製品ヲ組合ニ於キマシテ共同販賣スル等ノ統制ノ爲ニスル經濟事業ヲ合併セ行フコトニ依リマシテ、初メテ統制ノ完璧ヲ期スルコトガ出來ル場合ガ尠クナイノデアリマス、從來ハ斯カル方法ガナイ爲ニ、統制組合ト別個ニ此ノ統制會社ト云フヤウナ代行機關ヲ設立致シマシテ、之ニ依ッテ統制ノ爲ニスル經濟事業ヲ行フト云フ風ニシテ居ル例ガ多イノデアリマスガ、中小企業ノ實情ヲ見マスルト云フト、其ノ統制方法トシテ組合アリ、會社アリト云フヤウナ事柄ハ徒ニ煩雜ナル二重機構ノ弊ニ陥ルモノデアリマシテ、統制ト經濟事業トガ不可分ノ關係ニ立ッテ初メテ眞ニ充實シタ統制力ヲ發揮シ得ルモノト信ズルノデアリマシテ、從來ノ統制組合ニ於キマシテハ此ノ點ニ缺點ガアッタデアリマスガ、之ヲ是正スル意味ニ於キマシテ今回ノ統制組合、新シイ制度ヲ認メタ譯デアリマス、從ヒマシテ統制會系統ノ統制組合ニ付キマシテモ、其ノ統制ノ效果ヲ確保スル爲ニハ、統制ノ爲ニ必要ナル經濟事業ヲ行フト云フコトヲ認メルノガ適當ト考ヘラレマスノミナラズ、商業

工業關係ノ色々ナ組合制度ガ今日アリマスノデアリマスガ、非常ニ複雑ニナッテ居リマスガ、之ヲ出來ルダケ簡素統一ヲ圖ル趣旨カラ致シマシテ、從前ノ統制組合ヲ本法ニ依ル統制組合ニ統合シタモノデアリマス、併シ從前ノ統制組合ノ性格ハ言フ迄モナク國家的統制機關トシテノ性格ヲ持ッテ居リ、又其ノ運營ニ付キマシテモサウ云フ性格ニ基イテノ長所ヲ持ッテ居ル譯デアリマス、此ノ性格及長所ハ出來得ル限り新統制組合ニ採用シテ行クト云フ方針デ、此ノ統制組合ハ立テラレタモノデアリマス、從ヒマシテ新シイ統制組合ハ其ノ目的、性格、構成ヲ大體ニ於テ現行ノ統制組合ト同ジクスル建前デアリマシテ、組合ノ運營ニ付キマシテモ、從前ト同様ニ理事長ヲ中心トスル統制ヲ行フト云フノデアリマスガ、新統制組合ニ於キマシテハ經濟事業ヲ併セ行ヒ得ルト云フ關係上、特定事項ニ付テ、總會ノ權限ヲモ或程度強メテ居リマス、即チ總會ハ或特定事項ニ付テノ議決機關トシテ認メテ居ルト云フコトデアリマス、而シテ特殊ノ部門ニ付テ必要ガアレバ、理事長ガ總會ノ決議ニ拘ラズ原案ヲ執行シ得ルト云フ途モゴザイマスシ、又必要ニ應ジマシテ行政的措置ト相俟ッテ、即チ從來ノ國家的性格又國家的性格ニ基ク運營ト云フモノガ十分達セラレヤウニ善處致ス考デアリマス、以上御答ヘ申上ゲマス

○中野敏雄君 大體只今ノ御説明デ商工當局トシテ御考ニナッテ居ルト云フコトガ能ク分タノデアリマス、昨日ハ私モ言葉ガ足りマセヌ爲ニ、私ハ昨日總會ガ議決機關ニナッタ爲ニ、理事長ノ爲スベキ仕事ガソレデハ到底出來ナイト云フコトヲ申上ゲタ譯デ

ハナイノデアリマシテ、何モ總會ガ議決機
關ニナリマシテモ、實際ノ運營ニ當リマシ
テハ、石炭ノ販賣方面ニ於キマシテハ別ニ
統制會社ガ御承知ノ通りデアリマシテ、ソ
レハ議決機關ニナッテ居ルノデアリマス、而モ
其ノ包容シテ居ル「メンバー」ハ統制組合「メ
ンバー」ト、其ノ議決機關ニ包容サレテ居ル
「メンバー」ト全然同一デアリマシテ、此ノ
運營モ好ク行ッテ居ルノデアリマス、私ハ何
モ其ノ點ヲ議決機關ニナツタカラ其ノ運營ガ
出來ナイト云フコトデハナイノデアリマシ
テ、議決機關ニナラウガナルマイガ、統制
指導ノ趣旨ニ從ッテ國策ノ遂行ニ萬全ノ努
力ヲ拂ッテ行キタイト、斯ウ私ハ考ヘテ居ル
ノデアリマス、唯問題ハ昨日モ續、申上ダ
マシタ通り、昨日ハ統制會ノ指導理念トシ
テ、所謂指導者原理ト云フコトデ行ッテ居
タノニ拘ラズ、突如トシテ之ヲ御改メニナ
ッテ、多數決ヲ御採用ニナツタト云フ其ノ點
ガ、實ハ非常ニ私遺憾ニ存ジテ居タノデア
リマシテ、其ノ點ニ付キマシテハ是非商
工當局ニ於テ萬全ノ措置ヲ御執リニナッデ、
過チナカラシメルヤウニ御運用ヲ願ヒタイ
ト存ズルノデアリマス、是ハ私ノ希望デア
リマス、是デ以テ商工當局ニ對スル質疑ヲ
打切リタイト思フノデアリマス

マシテ統制會ヲ維持育成シテ行クト云フコ
トモ、機會アル毎ニ御聲明ニナッテ居ルノ
デアリマス、統制會ノ運營ニ付キマシテハ、
兎ニ角國家ノ意思ヲ末端迄迅速果敢ニ、率
直ニソレヲ傳ヘテ行ク、サウシテ末梢迄モ
全部ヲ打ッテ一丸トシテ、有機的ナル運營ヲ
シテ行カウ、サウシテ此ノ決戰體制ヲ整ヘ
テ行カウト云フ所ニ大キナ主眼ガアラウカ
ト存ジテ居ルノデアリマス、處ガ統制會ト
云フノハ一體ドウ云フ仕事ヲシテ居ルカト
云フト、之ヲ石炭統制會ノ例ニ取りマス
云フト、各石炭山ノ味増、醬油ノ世話カラ
石鹼、タオル、サウ云ツタ日常物資ノ世話
カラ坑木、ソレカラ輸送、ソレカラ重機材ノ
鐵鋼、「パイプ」其ノ他色々、兎ニ角有ルル世
話ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、ソレガ圓
滿ニ、圓滑ニ運用サレマス爲ニハ、統制會
ノ會長ハ各石炭山ノ實情ヲ、石炭山ノ現狀
ヲ其ノ日々ニ知ッテ居ナケレバ、圓滿ナル
圓滑ナル運營ハ私ハ出來ナイト思フノデア
リマス、自由經濟時代デアリマス云フト、何
處ノ山ニ味増ガ足ラヌト云フコトニナリマ
スド云フト、各個人ト個人トノ間ノ取引
デ以テ有無相通ズルコトガ出來ルノデアリ
マススケレドモ、此ノ統制經濟ニナリマス
云フト、ソレガ出來得ナイノデアリマス、
デアリマスルカラドウシテモ會長ハ各炭山
ノ其ノ隅々迄ノコトヲ其ノ日々ノコトヲ
知ッテ居ナケレバ、非常ナ其處ニ齟齬ヲ來ス
デアリマス、御承知ノ通り聞キ及ビマス、
「ドイツ」ノ統制經濟ガウマク行ッテ居ルト云
フハ、「ドイツ」全體ノ石炭界ノ情勢ガ、昨日
ノ情勢ハモウ今日全部分ッテ居ルト云フノデ、私
ハ其ノ「ヒューラー」ハソレニ對スル打ツ手ガ
ボン／＼其ノ日々ニ打ッテ行ケル、是ガ私ハ

「ドイツ」ノ非常ナ強味デアラウト思フノデア
リマス、然ルニ日本ノ石炭界ノ實情ハドウ
デアルカト云フト、十二月ノ全體ノ石炭界
ノ情勢ガ、出炭ハ早ク分リマスルケレド
モ、全體トシテ其ノ情勢ハ、大體其ノ翌
月ノ二十日位ニナラヌト分ラナイ、サウ云
フ狀態デアリマス、是デハ石炭統制會ノ會
長ハ何ト云ッテモ後手ヲ打タザルヲ得ヌ、
斯ウ思フノデアリマス、例ヘテ申シマス、
輸送ニ對シテ五十萬「トン」ノ船腹ヲ用意シ
テ居ル、處ガ急ニ「ソロモン」方面ノ事情ノ
爲ニ其ノ方ニ急ニ徵用サレル、サウスルト、
其處ニ大キナ穴ガ開ク、サウ云ツタコトガ
其ノ後ノ對策ヲドウスルカト云フコトニ
ナルト、私ハドウシテモ其ノ日々ノコ
トガ分ッテ行カヌト、統制經濟ノ運營ト云フ
モノガ出來ヌノデヤナイカト云フコトヲ痛
感致スモノデアリマス、最近私ノ管内ノ炭
鑛デ、去年ノ暮デアリマシタ、或炭鑛デ非
常ナ大變災ヲ起シマシテ、「ガス」ノ大爆發ヲ
起シタ、サウシテ約五十名ノ犠牲者ヲ出シ
タノデアリマス、ソレガ午前八時頃起リマ
シテ、ソレカラ大急ギデ急報デ以テ救援先
ニ電話ヲ掛ケルケレドモナカ／＼出ヌ、モ
ウ晝頃ニナッテヤット出ル、處ガ其ノ間ニ重
傷者ハ段々死ンデシマツ、サウ云フヨクヨ
クシタ狀態デアリマスカラ、此ノ統制經濟
ノ運營ト云フモノハナカ／＼困難デヤナイ
カ、ドウシテモ私ハサウ云フ意味合カラ申
シマシテ、通信網ノ大整備擴充ヲヤル必要
ガアルト思フノデアリマス、藝者ヲ呼ブ電
話モ、炭鑛ノ非常災害ノサウ云ツタ非常ニ
緊急ヲ要スル電話モ、同じ急報デ呼ブト早
イ者ガ勝ダト云フヤウナコトデ、醫者ヨリ
モ藝者ガ先ニ來テ居ルト云フヤウナコトデ

ハ、是ハ私ハ戰爭經濟ハ絕對ニ運營ハ出來
ナイト思フノデアリマス、サウ云フ狀態デ
ハ、殊ニ此ノ決戰體制ニ際シマシテ新聞ニ
傳ヘル所ニ依リマス、電話ヲ自發的ニ供
出ヲサセルト云フコトヲ勸奨シテ居ルト云
フヤウナ御話モ承ッテ居ルノデアリマスガ、
ソナナ手溫イコトデハ私ハイカヌノデヤナ
イカ、大體ソレデ福岡ナラ福岡ノ統制會支
部ナラ統制會支部ヲ中心トシテ、戰爭產業
戰爭ノ遂行ニ絕對必要ナ鐵、石炭ト云フヤ
ウ、ナ部面ハ直通電話ヲ引ク、サウシテ統制
會支部ヲ中心ニシタ直通電話ヲ引イテ、ソ
レヲ東京ヘ結ブト云フヤウナ措置モ私ハ必
要デヤナイカ、サウシテ東京ニ居ル「ヒュー
ラー」ハ全國ノ情勢ガ其ノ日々ニ分ル、サ
ウシテオ前ノ方ハドウシテ居ルカト云フヤ
ウナ、サウ云フ迅速果敢ナル指揮ヲシナケ
レバ、此ノ統制經濟ノ運營ト云フモノハ到
底私ハ出來ヌト思フノデアリマス、之ニ付キ
マシテ通信當局ノ御所見ヲ承リ、サウシテ
一體ドウ云フ御施策ヲ現在ナスッテオイデ
ニナルカ、サウ云ツタコトモ承ッテ、是非御
協力ヲ仰ギタイト存ズルノデアリマス

○政府委員(手島榮者) 只今御尋ニナリマ
シタ統制經濟運用ノ爲ニ、通信ガ極メテ大
事ナ役割ヲシテ居ルト云フコトハ全ク御同
感デアリマシテ、之ニ對シマスル通信省ノ、
只今通信ノ中デ特ニ最モ必要ナル電話ニ關
シマスル計畫ノ大體ノ方向ヲ申上ダタイト
思ヒマスガ、御存ジノヤウニ電氣通信ノ設
備ノ資材トシマシテ、最モ大事ナモノハ銅
ト鉛デアリマス、此ノ銅ト鉛ガ御存ジノヤ
ウニ最モ日本デ不足ナ物資デアリマス、從
ヒマシテ事變ガ始リマシテカラ、從來者ヘ
テ居リマシタ電信電話ノ擴張ト云フモノ

ハ、殆ど停止サレタヤウナ状態デアリマス、毎年少シハヤッテ居リマスケレドモ、微々タルモノデアリマシテ、從ヒマシテ此ノ需要ガ増シマスルニ對シマシテ、設備ガ擴張出來ナイト云フ實情ヲ見マシテ、ドウシテヤッテ來タカト申シマス、第一番ニ加入者ノ問題デアリマスガ、加入者ノ方モ重點主義ニ新シク加入ヲ希望サレマスル方々モ、國トシテ必要ナ職業ノ方カラ順次ニ豫定ノ數量ダケ割當テマシテ、他ハ我慢ヲシテ戴イテ參ッテ居リマス、尙市外ノ通話ノ狀況モ、重要ナ通話ヲ成ルベク活カス爲ニ、是等ノモノニ多少ノ制限ヲシテ參ッテ居リマス、併シ何分數年間經テマシテ現在ニ於キマシテハ、今ノヤウナ犠牲ノミデハ完全ニ重要ナモノヲ充足スルコトガ出來ナイノデアリマシテ、十八年度ニ於キマシテハ多少從來ノ計畫ト變ヘマシテ、只今豫算ヲ出シテ居リマスガ、大體ノコトヲ申上ゲマスルト、先ニ申上ゲマシタ銅ガナイト云フコトガ一番ノ障礙ニナッテ居リマス、是ハ十八年度ニナリマシテモ、物動計畫トシテ銅ヲ澤山戴クコトハ困難ナノデアリマス、從ヒマシテ從來遞信省ガ長年施設ヲ致シテ居リマスル電信電話ノ設備ノ中デ、是ハ舊式ナ制度ニ依ッテ出來上リマシタモノハ、能率ノ割合ニ銅ノ分量ガ澤山使用サレテ居ルモノガ多イノデアリマス、從ヒマシテ是等ノモノヲ撤去致シマシテ、其ノ撤去サレマシタ物資ヲ新式ナ方式ニ改メマシテ、言ヒ換ヘマスレバ、自給自足デ電信電話ノ擴張ヲヤリタイト云フノデ、十八年度豫算ニ出シテ居リマス、是ガ出來マスレバ、從來ノ改善ニ比シマシテ相當大キナ擴張工事が出來ル豫定デアリマス、新シイ無裝荷搬送「ケーブル」ノ方式

ニ依ッテヤッテ行キタイ、尙ソレデモ急速ノ間ニ合ヒマセヌノデ、一部ハ東京カラ福岡方面ニ對シマシテハ、超短波ノ無線デ重要ナ線ヲ作りタイト云フヤウニ十八年度カラ思ヒ切ッテ計畫ヲ立テテ居ル状態デアリマス、尙加入電話ノ御話モ出マシタガ、只今御話ノヤウニ不急不要ノ電話ハ成ルベク止メテ、一般ノ重要ナ方ニ向ケタイト云フノデ、只今御獎メシテ居リマスルガ、實ハ是ハ之ヲ以テ足リルトシタノデハゴザイマセヌノデ、唯問題ニナリマスルノハ、非常ニ必要ナモノト不必要ナモノトノ極端ナ例ハハッキリ致シテ居リマスルガ、段々進メテ參リマシタ場合ニ、電話ガ是カラ先ハ必要デナイトカ、是カラ先ハ必要ダト云フ境界ニナリマスルト、相當困難ナ點ガアリマスルノデ、只今強制的ナ方法ハ採ラナイデ、成ルベク自發的ニ不必要ナ方ハ重點主義ノ方ニ廻シテ戴キタイト云フヤウナ運動ヲ致シテ居ルノデアリマスルガ、是モ先ニ申上ゲマシタ十八年度ノ自給自足ノ計畫ガ出來マスレバ、從來ヨリモ加入者ノ數ハ多ク増設出來ル見込デ居リマス、ソレカラ統制經濟ノ實行上重要ナ通信ニ對シテハ、直通線ヲ持ッたらドウカト云フ具體的ノ御話デアリシタガ、是ハ現在ノ制度ニ於キマシテモ重要ナ通信ヲナサル方デ、而モ其ノ分量ガ或回線ヲ專屬的ニ御使用ニナルダケノモノガアリマスル場合ニハ認メテ居ルノデアリマス、專用電話ト云ッテ居リマス、專用回線アル線ヲ特殊ノ方ガ獨占シテ御使ヒニナルト云フ制度デアリマスガ、一番今使ハレテ居リマスノハ軍ノ關係デアリマス、重要回線ガ相當澤山ノモノガ専用サレテ居リマス、尙新聞社等ニモサウ云フモノガアリマス、統制會其ノ

他ノ方面ニ於キマシテノ必要ガ、果シテ只今遞信省ガ一般ノモノヲ多少犠牲ニシナガラ特殊ナモノニハ認メテ居リマスル專用電話ヲ御認メスル限度ニナッテ居リマスルカドウカハ、具體的問題トシテ研究シナケレバナラスト思ヒマスルガ、國デ重要ナ仕事デアリマシテ、只今申上ゲマシタヤウナ必要ノ程度ニ至リマシタモノニ付キマシテハ、現在モサウ云フ制度ガアリマスルコトヲ申上ゲマシテ御答ニ致シタイト存ジマス

○中野敏雄君 只今ノ專用電話ノ件デアリマスガ、軍其ノ他ト云フ御話デアリマスルガ、證券會社ダトカ、或ハ相場場ヲ其ノ日ノ通ジテ行クト云フヤウナ證券會社、ソレカラ銀行等モ其ノ中ニ入ッテ居ルヤウニ伺ッテ居リマスガ、サウ云フコトハ……

○政府委員(手島榮君) 只今御舉ゲニナリマシタヤウナ例ノモノモ從來認メラレタモノハゴザイマスガ、只今ノ模様カラ將來ヲ見マスルト、ソレ以上重要ナモノガ殖エテ參リマシタノデ、銀行其ノ他ノモノハ今後ハサウ増セナイト思ヒマス

○中野敏雄君 増セナイト云フコトデゴザイマスガ、現在アルサウ云ツタモノデ、戰爭遂行ニ絕對必要ト云フヤウナ鐵、石炭ト云フヤウナ部面ニ成ルベク早く其ノ邊ヲ御認識下ッテ、ソレモ整備ナサルト云フ御積リハナイカ、其ノ點ヲ伺ッテ置キマス

○政府委員(手島榮君) 平素ノ場合ト餘程サウ云フ點ガ變ッテ參リマシタノデ、他ニ重要ナモノガ出テ參ッテ居リマス狀況デアリマスルノデ、十分研究シテ新シイ考ヘ方デ決メテ行キタイト思ッテ居リマス

○中野敏雄君 此ノ通信ノ問題ハ何ト云ッテモ統制意思ト申シマスカ、國家意思ト申シ

マスカ、ソレヲ傳達スル、末梢迄直チニ傳達スルト云フコトハ今日ノ狀態デハ電信電話之ニ依ルヨリ外ニ方法ガナイノデアリマス、是ハ全ク統制經濟ヲ圓滑迅速ニ遂行シテ行キマスノニハ、絕對不可缺ノ要件デゴザイマスノデ、私ノ方ノ管内、私ノ統制ノ方ニ四本電話ゴザイマスガ、天草邊リカラ電話ヲ掛ケテモナカク通ジナイ、結局通ジナイノデ出テ行ク、其ノ爲ニ又輸送ニ輻輳サシテ居ル、サウ云フ状態デアリマスルカラ、之ヲサウ云ツタ通信網ノ大整備擴充ヲオヤリニナルト云フコトデアリマスルナラバ、私ハ一石二鳥ニモ、三鳥ニモナルノダト存ズルノデアリマシテ、是非此ノ點ヲ早急ニ御斷行ニ相成ルヤウニ希望シテ已マナイ次第デアリマス、之ヲ以テ私ノ質問ヲ終リマス

○中山太一君 先ニ農林關係ノ方ニ付テ御尋ネ致シタイト思ヒマス、現在ノ同業組合ガ千百六アル中ニ、農林關係ノ方ガ三百五十七、商工省關係ノ方ガ六百八十九組合アルヤウデアリマス、今度ノ商工組合法ガ成立シマス、農林關係ノ同業組合ハドウ云フヤウニ取扱ハレルモノデアリマセウカ、ソレヲ一應伺ヒタイ

○政府委員(豐田雅孝君) 只今ノハ農林關係ノ商業組合デゴザイマス

○中山太一君 同業組合デゴザイマス

○政府委員(豐田雅孝君) 農林關係ノ同業組合デアリマシテモ、農林省所管ニ屬シマスル商業、工業等ノ關係ノモノハ、何レモ今回ノ商工組合ニソレムノ方法ニ依リマシテ乘リ替ッテ來ルコトニ相成ッテ居ルノデアリマス

○中山太一君 同業組合ノ方ハ山林局所管

ガ百六十六、水産局關係ガ十九、畜産局關係ガ十一、蠶絲局關係ガ百二十七デアリマス、經濟更生部門關係ガ三十四、農務局關係ガ六十、サウ云フヤウニナツテ居リマスガ、ソレガ各、農産物或ハ漁獲物ヲ中心ニシテ行ハレテ居ルモノデアリマス、是ハ今迄ハ商工省ト農林省トノ共管ト言ヘバナシデアリマスガ、重要物産法ニ依ッテノ同業組合ハ兩方ニ所管ガアリマシタガ、今度ノナニニ付テハソレガドウナリマスカ、又ハ全然改組サレルモノカ、農林省關係ハ其ノ儘存置サレルモノデアリカ、ソレヲ一應承リタイト思ヒマス、商業組合ノ方ニ付テハ今尋ネタノデアリマセスガ、御説ニ依リマシテ能ク諒解致シマシタ

○政府委員(豐田雅孝君) 只今御話ノ點ニ付キマシテハ所管關係ハ大體從前ノ行キ方ト同ジ關係ニ相成ルモノト御承知願ヒタイト思ヒマス

○中山太一君 サウ致シマスト農林省ノ方ハ矢張り商工組合法ヲ適用サレルノデアリマセウカ、農林省關係ハ從來ノ同業組合ノ儘デ殘ルモノデアリマセウカ、其ノ點ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(豐田雅孝君) 今回ノ商工組合法案ニ依リマス統制組合ハ商業關係ノミナラズ、生産ノ關係ニ於キマシテモ、其ノ間ニ密接不可分ナル關係ガアリマスル場合ニハ、商工一體ト相成リマシテ組合ヲ作り得ルコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ農林關係ニ於キマシテ、加工者、更ニ商業者、是ガ一緒ニナリマシテ同業組合ヲ今日結成致シテ居ルモノガ、將來其ノ儘今同ノ統制組合制度ニ依リマシテ統制シテ行ク方ガ便宜ダト云フヤウナ實體ガアリマスル場合ニハ、ソレガ所定ノ手續ニ依リマシテ今回ノ商工組合法案ニ依ル組合ニ引移ッテ參ル譯デアリマス

○中山太一君 御説明デ或程度了解致シマシタガ、今回ノ商工組合ニ引移ルコトガ便宜デアル時ニハ、ソレニナリマスガ、サウデナイ時ニハ、其ノ後ハドウナルモノデアリマセウカ、其ノ點ヲ併セテ御聽カセ願ヘレバ大變結構ダト思ヒマス

○政府委員(豐田雅孝君) 其ノ儘移ッテ來ルコトガ不便ダト云フヤウナモノニ付キマシテハ、適當ニソコデ再編成ガ行ハレマシテ、今回ノ組合ニ乘リ移ルモノモアリマスルシ、他ハ解消ノ形ニ相成ッテ行クモノ等モアルダラウト思ヒマス

○中山太一君 ソレデハ農林關係ノ組合ト、今度ノ配給機關又ハ此ノ商業組合ナリ、今農林ノ關係ノ所謂各種ノ組合ト商工經濟會トハ、ドウ云フ關係ニナルノデゴザイマセウカ

○政府委員(神田運君) 農林關係ノ組合デアリマシテモ、商工經濟會法ノ五條ニアリマスヤウニ、商業、工業ト云フ範圍ニ屬シマスルモノハ商工經濟會ノ構成員ニナル、斯ウ云フコトニナリマス

○中山太一君 サウ致シマスト商工經濟會ハ、是ハ府縣單位デアリマスケレドモ、大體都市ヲ中心デ出來テ居ルヤウデアリマスガ、今迄ハ農林關係ノモノハ全然無關係デアリ、之ニ無關心デアッテ、サウ云フ方面ニ關係ノアル市民ノ生産上ナリ、生活上ニ至大ノ關係ノアル物資等ノ配給デモ關聯シナイ場合ガアリマシタ、從ッテ對立デヤナイケレドモ、分立シタ立場ニアッタノデアリマスガ、今後ハ是ガ連繫シ、提携シテ行ケルモノニナルト承知シテ宜シウゴザイマセウカ

○政府委員(神田運君) 其ノ點ハ今迄デモ商工會議所ノ會員ニハ、農林省所管ノモノデアリマシテモ、商業者ハ商工會議所ノ選舉權ヲ持チ、或ハ議員ニナルト云フ恰好ニナツテ居リマシタガ、其ノ點ハ今度ノ商工經濟會ニナリマシテモ根本ノ違ヒハナカラウト思ヒマス、唯地區ガ從來都市單位ニナツテ居リマシタガ、今度ハ府縣單位ニナリマスカラ、今迄ヨリモ範圍ガ擴ガリマスノデ、多數ノモノガ商工經濟會ノ構成員ニナル、斯ウ云フコトニナリマスノデ、サウ云フ意味ニ於キマシテハ、從來ヨリモモット緊密ニ動ク恰好ニナルト、斯ウ云フコトニ相成ラウト思ヒマス

○中山太一君 モウ一ツダケ伺ヒタイ、今回ノ商工組合ノ統制組合員中ニ、出資會員トサウデナイモノトノ二種別ガアルコトニナツテ居ルヤウデアリマスガ、サウデアルトシマス、ドウ云フヤウニ之ヲ組合員ト差別シ、又之ヲドウ云フヤウニ區別シテ取扱ヘレカ、其ノ點ヲ承リタイ

○政府委員(豐田雅孝君) 出資ヲ認メル點ニ付キマシテハ、統制ノ爲ニヤリマスル經濟事業ニ全組合員ガ關係ガアリマスル場合ハ、勿論全部ガ出資ヲ致スコトニ相成ルノデアリマスルガ、例ヘバ商業者ト工業者ガ假ニ一緒ニナリマシテ、商工一體ヲ成ス統制組合ヲ作ッテ場合ニ、其ノ何レカ一方ノ業者ノミニ付キマシテ經濟事業ヲヤルト云フ場合ニハ、ソレニ關係ノアル業者ノミガ出資ヲスルト云フコトニ相成ルノデアリマスルガ、ソレハ内部ニ於キマシテ特別會計ノ行キ方ニ依リマシテ經理ヲ明カニシテ行ク方針ヲ執ルコトニナルト思ヒマス

○中山太一君 サウ云フ場合ニ、例ヘバ共同仕入或ハ販賣トカ、保管又ハ加工等モソレデハ行ヒ得ルモノト認メテ宜シウゴザイマセウカ

○政府委員(豐田雅孝君) 左様ナ事業モ營ンデ宜イト考ヘテ居ル譯デゴザイマス

○中山太一君 サウ致シマスト加工ハ生産、所謂製造業デアアル、一方販賣等ハ、是ハ無論商業ノ方デアリマスガ、サウスルト自然是カラ生ズル損益ト云フモノハ必ズアリ得ルコトデアリマスガ、其ノ時ニ統制組合ハ出資ニ依ッテ營利經營ノ出來ル方ト、サウデナイ純然タル統制ト、二ツノモノガ一ツノ組合ニ於テ行ハレルト云フ時ニ、非常ニ混亂ヲ生ジハシナイカト思ヒマスガ、ソレト同時ニ統制ノ方デアレバ、業者ニ對シテ強制加入權ガナカッタラバ、矢張り是モ十分ニ其ノ統制ヲ強化シテ行クコトガ困難デハナイカト思ヒマスガ、其ノ點ヲ承リタイ、強制加入權ハナイヤウニ思ッテ居リマスガ、アリマスカドウデアリカ、ソレデアルトスレバ其ノ上デモウ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(豐田雅孝君) 統制組合ハ必ズ統制ヲ事業ト致シマスルノデ、其ノ見地カラ致シマシテ、所謂當然加入ノ行キ方ニ相成ツテ居ル譯デアリマス、ソレガ經濟事業ヲ併セテ統制ノ爲ニ致シマス場合ニ限ッテ出資ヲ致スノデアリマシテ、其ノ經濟事業ニ關係ノアル範圍内ノ業者ニ付キマシテハ、少クトモ一口以上ノ出資ヲ致サネバナラスト云フ義務ガ課セラレルコトニ相成ッテ居ルノデアリマス

○中山太一君 サウシマス、例ヘバナシデゴザイマセウカ、商工ノ一體ニナツテ居ル統制組合ガアリマス、其ノ中ノ半數ガ

工業デアルトカ、商業デアルトカ云フコトニナツテ居ッテ、其ノ半數ノモノダケガ出資シテ場合ニハ、其ノ利害關係ハ、出資者ノミニ止ッテ、後ノ者ハ全然關係ハナイ、ソレカラ其ノ時ノ出資ハ、半數ノ同ジ商業ナリ工業ナリヤル時ニハ、ソレガドナラカガ協同ノ事業ヤル場合ニハ、其ノ方ニ屬スルモノハ、任意デナシニ、矢張り絕對ニ強制的ニ出資シナケレバナラヌ又義務ガ負ハサレテ居ルヤウニナルノデゴザイマセウカ

○政府委員(豊田雅孝君) 出資ニ付キマシテハ、定款等ヲ以テ明カニナツテ行ク譯デアリマスルガ、其ノ出資ガ直接關係シテ参リマスル經濟事業ニ關係ノアル業者ダケニ付キマシテ、一口以上ノ出資義務ト云フモノガ出テ來ル建前ニナル譯デゴザイマス

○中山太一君 サウ致シマス今迄ノ商業組合、工業組合ノ如ク出資ガ任意加入デナクシテ、矢張り同業ノモノデアルナラバ、同地域ニ於テ定款ノ定メタ所デハ、強制的ニ出資シテ加入シナケレバナラヌヤウナ意味ト解釋シテ宜シウゴザイマス

○政府委員(豊田雅孝君) 一口持チサヘスレバ宜イノデアリマスルガ、少クトモ一口ノ出資ハ、其ノ當該組合員ノ直接關係ヲ持チマスル經濟事業ニ關シマシテハ、出資ノ義務ガアルト御考ヘ願ッテ宜シイト思ヒマス

○中山太一君 最後ニ一ツ、能ク御説明デ分リマシタガ、サウシマスト經濟事業カラシマス、出資以上ノ大損害ヲ來シタ時ハ、誰ガ負擔シ、ドウ云フ風ニシテ結末ヲ付ケル意味ニナリマセウカ

○政府委員(豊田雅孝君) 商工組合ハ所謂有限責任ノ建前ニ致シテ居リマスルノデ、出

資ヲ限度ト致シマシテ責任ヲ負フト云フコトニ相成ッテ居ル譯デゴザイマス

○中山太一君 モウ一遍、能ク其ノ御趣旨ハ分リマシタガ、サウシマスト損害ヲシタ時ニ、組合ヲ相手トシテソレト債權債務ノ關係ガアツク時ニ其ノ相手方ガ、ソレデヤ組合ヲ相手ニシタ時ニ始末ガ出來ナイト、大キナ損害ヲ受クルコトニナツテ、組合ト云フモノヲ信用ハ出來ヌト云フ場合ニナルノデスガ、ソレデ大キナ損害ヲシタ時ニハ、其ノ組合ハ其ノ經濟的ノ結末ヲ誰ガスルノデアルカ、其ノ出資者ハ其ノ限度デ、御説明デ分リマシタガ、其ノ後デマダ損害ノ解決ガ出來ナイ、ソレハドウ云フヤウニスルノガ宜イノデアアルカ、又スベキヤウニ御考ヘニナツテ居リマセウカ、其ノコトヲ承リタイ

○政府委員(豊田雅孝君) 其ノ點ニ付キマシテハ、特ニ今後此ノ組合制度ニ付キマシテハ、監督監督ヲ嚴重ニ致スコトニ相成ッテ居リマシテ、其ノ適正ナル監督指導ニ依リマシテ、左様ナ結果ノ現レナイヤウニ、極度ニ留意ヲ致シテ行ク考ヘデアリマス

○中山太一君 ソレデハ最後ニ、政府ハ場合ニ依レバ商工組合ニ缺陷ガ出タ時ニハ、何カノ救済法、場合ニ依レバ補助デモ與ヘテ、サウ云フ時ガアレバ結末ヲ付ケルト云フ御覺悟ガナイト、始末ガ付カヌ場合モアラウト思ヒマス、是ハ今日ハ大體御回答ヲ受ケルノデヤナイケレドモ、サウ云フ風ナコトニナル場合モアルカモ分ラヌト云フコトヲ豫想シ、豫期シテ置イテ貰ハナケレバナラヌカモ分リマセヌト思ヒマス、私ハ以上ヲ以チマシテ御尋ヲ終リマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 皆様ニ御諮リ

申上ゲマスガ、質疑モモウ此ノ邊デ大概盡キタト存ジマスルガ、午後一時半カラ開會シテ討論ニ入りタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ

○千石與太郎君 商工組合中央金庫法案ハ濟シタノデスカ

○委員長(伯爵黒木三次君) 一緒ニ議題ニ供シテ居ッタノデス、チヨット速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ始メテ

○子爵富小路隆直君 タリデ拜見シマシタガ、統制會社ニ對スル監督法規ヲ制定ト云フコトガアリマスガ、是ハ誠ニ結構ナコトト思フノデアリマスガ、丁度一例ヲ申シマス、統制會社モ種々出來マシタガ、其ノ中デモ統制ノ販賣會社ト云フヤウナモノノ中ニハ、御設定ニナツタノハ數年前デアツテ、其ノ後情勢ガ變ッテ居ル爲ニ、或ハ製品モ十分ニ出來ナイシ、仕入モ出來ヌ、從ッテ其ノ會社ノ販賣額モ變ッテ居ル、然ルニ一部分ニハ其ノ當時ニハ相當ナ資金ヲ以テヤツテ居ルガ、商賣ガ減退シタ爲ニ資金モ死藏シテ居ル所モナキニシモアラズ、今日國家ガ色々ノ財源ヲ國防上要求スル場合ニ、或統制會社ニ於テハ資金ヲ死藏シテ居ルモノモアル、サウ云フヤウナモノモ監督法規ニ依ッテ法規ヲ御設定ニナツテ、之ヲ是正ナサルト云フ御考ノモノデアリマスガ、監督法規ト云フモノハサウ云フヤウナモノヲモ含ムモノデアリマスガ、ソレヲ伺ヒタイト思フノデアリマスガ、是ハ商工大臣デナクテモ、他ノ方ガ御答辯ニナツテモ結構デアリマス

○政府委員(神田運君) 統制法規自體、統制會社ニ對シマス監督法規自體デハ、只今

ノヤウナ問題ハ直グニハ解決スルヤウナ内容ハ持タヌノデアリマス、唯御話ノヤウナ事態ガ相當現在ハアルヤウニ考ヘマスノデ、統制會社ニ、所謂統制會社ト云フモノニ對シマシテ整理ヲ致シマシテ、事業ガ無クナツタト云フヤウナモノニ付キマシテハ、他ノモノニクツ附ケテ、其ノ資金等モ其ノ入用ナ方面ヘ活用スルト云フヤウナ方法ヲ執ラナケレバナラズ、又サウ云フコトノ出來ヌモノニ付キマシテハ、此ノ際止メテシマフト云フモノモアルカモ知レナイガ、大體ニ於テサウ云フヤウナ合同其ノ他ニ依リマシテ、統制會社ト云フモノヲ相當整理シナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、サウ云フコトニ依リマシテ御話ノヤウナ問題ハ解決ヲスルト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○子爵富小路隆直君 サウスレバ法規ニ依ラズニ、商工省デ運營ニ依ッテサウ云フモノヲ御考慮ナサルト云フコトニナルノデスネ

○政府委員(神田運君) 政府ノ運用ニ依リマシテサウ云フコトヲ勸導致シマシテ、整理シテ行クト云フヤリ方ヲ以テ行キマス

○稻畑勝太郎君 ドウゾサウ云フ方面ニハ一ツ御考慮ヲ願フコトヲ希望シテ申上ゲテ置キマス

○河西豊太郎君 マダ宜シウゴザイマス、簡單ナコトヲ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 兩局長デ宜シウゴザイマス

○河西豊太郎君 宜シウゴザイマス

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデヤ簡單ニドウゾ……

○河西豊太郎君 今中山君カラ御尋ネシテ、ドウモ私共ピンツナイ心持ガスルカラ今

一應御尋ネシタイト思フノデスガ、先刻組合ガ大キナ損ヲシタ時ニ、其ノ責任ノ歸著ハ何處ニ行クカト云フコトニ對シテハ、政府ハ嚴重ニ之ヲ監督シ、之ヲ監査スルカラ、左様ナ過ノナイヤウニスルト云フコトノ御答辯デアリマシタ、併シ過去ノ實例ニ依テ見マス、隨分組合ニ於テ色々ノコトガアツタヤウデアリマス、而モ其ノ出資ハ一口以上ト云フコトニ限定サレテ居レバ、其ノ資金ノ額ハ推シテ知ルベシ、サウ非常ニ巨額ノモノハナイト思フ、此ノ場合ニ於テ唯監督ヲ嚴重ニスル、監査ヲ嚴重ニスル、ソレデ済メバ宜イガ、萬一濟マヌ場合ニハ如何ニ之ヲ處置セラレルカト云フコトヲ今一點、是ダケ御伺ヒシテ置キタイ

○政府委員(豐田雅孝君) 經濟事業ヲ營ミマスル、統制會社ニ於キマシテモ、其ノ責任ノ限度ハ矢張り出資ノ限度ト致シテ居ルノデアリマシテ、後ハ經營者ノ適材ヲ得マヌルコトト、之ガ監督指導ニ萬遺憾ナキヲ期シテ行クノ外ナイト考ヘテ居ルノデゴザイマス

○河西豐太郎君 是以上申上ゲマセス、宜シウゴザイマス

○竹内可吉君 チョット速記ヲ止メテ下サイ

○委員長(伯爵黑木三次君) 速記ヲ止メテ……

○委員長(伯爵黑木三次君) 速記ヲ始メテ……ソレデハ午前中ノ會議ハ此ノ程度ニシテ休憩致シマス

午後零時七分休憩

午後一時三十七分開會

○委員長(伯爵黑木三次君) ソレデハ是ヨリ委員會ヲ再開致シマス、懇談ヲ致シタイト思ヒマスカラ、速記ヲ止メテ下サイ

午後一時三十八分懇談會ニ移ル

午後三時十九分懇談會ヲ終ル

○委員長(伯爵黑木三次君) 速記ヲ始メテ下サイ

○伍堂卓雄君 第一回ノ委員會ニ於キマシテ、私ハ商工大臣ニ御尋ネシタノデアリマスガ、統制經濟ノ全國的ノ運營ヲ圓滑ニスル爲ニ、統制會ノ末端ノ横ノ連絡ヲ取ル必要ヲ認メテ、地方ニ商工經濟會ヲ作ルト云フコトガ、商工經濟會法案ノ主目的デアルト云フ御話デアリマシタカラ、其ノ末端ノ横ノ連絡モ無論必要デアルガ、全國的ノ統制ヲ圓滑ナラシメムガ爲ニハ、矢張り中央ニ於テモ横ノ連絡ヲ密接ニ取ル必要ガアル、末端ダケ連絡ヲ良クシテモ效果十分ニ舉ゲルコトガ出來ナイノデアルカラシテ、中央ノ統制會同土ノ横ノ連絡、又商工經濟會ノ中樞機關ヲ設ケラレル必要ガアルト思フガドウカト云フコトヲ御尋ネシタノデアリマスガ、ソレニ對シマシテ大臣ハ、商工會議所ハ商工會議所——長イ間ノ沿革ト歴史ガアル、ソレカラ經濟聯盟其ノ他ノ團體ニ付テモソレノ沿革、歴史ガアルノデ、簡單ニ之ヲ統合スルト云フコトモ困難ナ事情ガアルガ、自分等ハ此ノ商工經濟會ニ於テ地域の横ノ連絡機關ガ出來、更ニ中央ニ於テハ統制會ノ上部ノ横ノ連絡機關ガ出來、地方團體タル商工經濟會ヲ更ニ中央ニ於テ連絡スルヤウナ機關ガ健全ニ發達スルヤウナ狀況ニ立至ッタナラバ、是等ノ問題ヲ總

テ一括シテ解決シテ、中央ニ有力ナル產業經濟ニ關スル團體ガ結成サレルコトヲ期待シテ居ルト、斯ウ云フ御答辯デアリマシタ、私ハ之ニ對シテ、ソレハ緩慢過ギル、今日戰時下ニ於テ統制經濟ノ全面的ナ圓滑ヲ運營ヲ行フ必要ガ認メラレルノデアルカラ、サウ云フ時期ヲ待ツト云フコトヲシナイデ、即刻オヤリニナッタラドウカト云フデアリマスガ、ソレニ對シテ、御話ノ如ク此ノ問題ハ戰時下ニ於テハ重要デ且出來ルダケ早ク解決スベキ問題デアルト思フ、十分御意見ノ點ヲ尊重シテ善處シタイト、斯ウ云フ御答辯ガアツタノデアリマス、御答辯ハ斯クノ如クデアリマスルガ、大臣モ申サレマシタ通り、此ノ中央ノ經濟團體ヲ一元化スルト云フコトハ色々ノ行掛リ等ガアツテ、之ヲ斷行サレルコトハ相當時日ヲ要スルコトダト思ヒマス、餘程ノ御決心ガ必要ダト思フノデアリマス、併シナガラ商工經濟會ト云フモノハ、所謂商工會議所ノ改組サレタヤウナ恰好ノモノデアリマス、之ニハ日本商工會議所ト云フモノガ、中樞機關トシテ是迄アツタノデアリマス、ソコデ今度ハ商工經濟會ノ中樞機關ハ置カナイコトニナッテ居リマシタケレドモ、此ノ地域の統制經濟ノ運營ニ當ラシメルコトガ目的ダト致シマスル、地域のニハソレデ宜シウゴザイマセウガ、動モスルト是ガ却テ今日現ニ行ハレテ居リマス經濟圈「ブロック」ヲ助長スルヤウナ虞ガアリハシナイカト思フ、ドウシテモ此ノ地方ノ經濟商工會ノ中樞機關ヲ設ケテ、サウシテ所謂國ノ計畫經濟、統制經濟ニ依ッテ地方的ニ、ソレニ即應シタヤウナヤリ方ヲサセルヤウニシナケレバナ

ラナイ、唯地方ダケニ置イタンデハ却テ弊害ガ起ル虞ガアルカラ、ドウシテモ是ハ全體ノ中樞機關ヲ設ケルノヲ待タナイデ、商工經濟會ダケノ中樞機關ヲ先ヅ以テ作ルガ宜イ、而モソレガ急務デアルト、其ノヤウニ私ハ考ヘルノデアリマスガ、ソレニ對スル、責任アル御答辯ヲ御願ヒ致シマス

○政府委員(椎名悦三郎君) 今回ノ商工經濟會ハ府縣ヲ區域トスルノデアリマス、從ッテ世上ニ謂ハレテ居ル府縣「ブロック」ノ弊害ヲ更ニ助長スルヤウナコトニナリハシナイカト云フ御懸念ニ對シマシテハ、一應私共モ放ッテ置ケバ或ハサウナルカモ知レス、此ノ點ニ付キマシテハ十分ニ中央ノ指導ヲ加ヘマシテ、左様ナコトニナラヌヤウニ進メテ行キタイト思ヒマスガ、尙經濟ノ今日ノ狀況カラ申シマス、府縣單位デハナカク、處置シ切レナイモノガ澤山アルノデゴザイマス、殊ニ全國的ナ規模ニ於テ運營サレテ居ル重要産業部門ニ付キマシテハ左様ナ例ハ幾ツモアルノデアリマス、デアリマスカラ是等ニ對スル方策ト致シマシテハ、全國ヲ七ツトカハツツカ、府縣ノ區域ヲ超越シタ、モット大キナ經濟圈ト云フモノヲ想定シマシテ、其ノ經濟圈ノ各府縣ニ設置サレマシタ商工經濟會ヲ糾合シテ、ソシテソコニ協議會ヲ作ラセル、是ハ勿論法律上ハ出デ居リマセスガ、事實上ハ左様ナ指導ヲシテ參ル積リデアリマス、サウシテ其ノ地方全體ノ地域經濟ノ問題ヲ審議シ、國家ノ政策ニ協力スル場合ニ齟齬ノナイヤウナ態勢ヲ執ラシタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、更ニ全國的ナ問題ニ付キマシテハ、之モ相當ニアルカト思ヒマス、デ法制上ニハ是ハ勿論認メデアリマセスガ、矢張り之モ實際問題ト

シテ全國ノ商工經濟會ノ協議會ヲ、事實上指導ニ依ッテ結成サシマシテ、ソシテ地域經濟ニ關スル全國的ナ綜合調整ヲ圖ッテ参リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、左様ニ致シマシテ統制會ノ制度ノ發達、ソレカラ組合法制ノ、只今御提案致シマシテ御審議ヲ願ッテ居リマスガ、ソレノ確立等、部分的ノ法制ガ一應整ヒマシタナラバ、之等ヲ綜合シテ全國的ナ有力ナル經濟團體若シクハ機關ニ發展サシテ行カナケレバナラス、左様ニ考ヘテ居ル次第アリマス

○伍堂卓雄君 ヨク分リマシタ、私ハ了承致シマシタ

○委員長(伯爾黑木三次君) ソレデハ質疑ヲ終リマシテ、是ヨリ討論ニ入リタイト思ヒマス

○有吉忠一君 ソレデハ先ヅ商工經濟會法案ニ付テ意見ヲ述ベタイト存ジマス、此ノ法ノ立法ノ趣旨ハ今日ノ時勢ニ照シテ最モ必要デアルト考ヘマス、ソレ故ニ此ノ法ノ制定ニ對シテハ私ハ贊成ヲ表スルモノデアリマス、併シナガラ此ノ法文ヲ通讀致シマスルト、又前日來カラノ政府當局トノ質問應答ニ依リマシテ檢討ヲ加ヘマシタル結果ニ依リマシテモ、ドウモ不備ノ點ガ少クナイヤウニ感ゼラレルノデアリマス、其ノ法ノ不備ノ爲ニ、折角其ノ立法ノ趣旨ハ結構デアリマスルケレドモ、却テ混雜ヲ惹キ起シ、或ハ又其ノ爲ニ思ハザル摩擦ヲ業界ニ惹キ起スコトガアリハシナイカト云フ懸念ヲ多分ニ持ツモノデアリマス、其ノ中ノ一二ヲ申述ベマスルナラバ、先ヅ第一ニ本法ヲ施行セラル、ニ付テ、其ノ施行セラル、手段方法ト云フモノニ非常ニ備ハラザル所ガアルヤウニ見受ケラレルノデアリマス、

其ノ一例トシテ、先般資料ノ提供ヲ求メマシタ處、ソレニ依ッテ提供セラレタル資料ニ依リマス、本法ノ規定デ此ノ經濟會ノ設立ヲ命ゼラレタ時ニ、主體トナルモノハ總會デアリマス、ソレカラ本法ノ規定ハ事ラ總會ト云フモノヲ根幹ニシテ規定ガ設ケラレテ居ル、然ルニ配付セラレタル資料ニ依ッテ、又政府當局ノ説明ニ依リマスルト、其ノ總會ニ依ッテ事ヲ處理シ得ル縣ハ、秋田縣外六縣ニ過ギナイノデアリマス、他ノ約四十府縣ハ此ノ本法ニ於テハ爲スコトヲ得ト書イテアル謂ハバ例外ノ規定ヲ受ケルコトニナッテ居ルノデアリマス、此ノ一事カラ考ヘテ見テモ、ドウモ今度ノ經濟會法ハ實際ノ狀況ニ適シテ居ラヌヤウナ風ニ觀察セラレルノデアリマス、又總會ニ代ル總代會ヲ開カル、ニ付キマシテモ、其ノ總代ヲ選出スル方法ハドウスルカト云フコトハ規定ニハ何モナイ、是ハ定款ニ委任ヲスルンダト云フ當局ノ説明デアリマス、處ガ其ノ總代會ヲ作ル迄ノ手續ハドウスルカト云フコトニ付テモ何等法文ニ規定ガアリマセヌ、唯政府當局ノ説明ニ依レバ設立委員ト云フ者ヲ設ケテ、其ノ設立委員ニ依ッテ定款ヲ拵ヘサセテ、最初ノ定款ヲ拵ヘルンダト云フ説明ニ依ッテ、初メテ其ノ趣旨ヲ明カニスルコトガ出來タヤウナ譯デアリマス、斯様ニ此ノ創立ニ至ル迄ノ手續ダケヲ考ヘテ見マシテモ、私は甚ダ備ハラザル所ガ多イヤウニ考ヘラル、ノデアリマス、又此ノ經濟會ガ成立致シマシタ後ニ於テ、果シテ第一條ノ目的ヲ達成シ得ルニ付テノ具體的ノ方法ト云フモノガ缺ケテ居ルヤウニ思ハレルノデアリマス、殊ニソレニ付テ大臣ノ説明ニ依レバ、横ノ連絡ヲドウ云フ風ニシテ作

ルカト云ヘバ、機構ニ依ッテ實現シタイ、即チ人ニ依ッテ横ノ連絡ヲ圖ルヤウニシタイ、斯ウ云フ御話デアリマス、ガ其ノ人ヲ選ブ方法ハドウナッテ居ルカト云フト、是ハ銓衡委員ト云フモノヲ設ケテ會頭ノ如キハ選バレルガ、其ノ他ノ役員ノ選定方法ハ、是迄ノ商工會議所ノ規定ニ於テアツタヤウナ、一般ノ者カラ選出スルト云フヤウナコトニナッテ居ラヌヤウニ思フノデアリマス、斯様ナ所謂上カラ選任シタヤウナ、斯ウ云フ人ニ依ッテ、而シテ業界トノ圓滿ナル協調ヲ圖リ、其ノ連絡ヲスルト云フコトガ果シテ斯ウ云フコトデ出來ルモノデアラウカドウデアラウカト云フコトニ付テ、私ハ非常ナ懸念ヲ持ツノデアリマス、更ニ進ンデ先般私ハ商工大臣ニ、他ノ農業團體或ハ水産ニ關スル團體、或ハ畜産ニ關スル團體等ニ付テノ關係ハドウデアアルカト云フコトヲ尋ネマシタ、尙是等ノ團體ニ付テ却テ斯ウ云フモノヲ拵ヘタガ爲ニ、摩擦ヲ起サヤウナコトハアリハシナイカ、ソレハ是迄ハ商工會議所ト云フモノハ、専ラ都市ヲ對象ニシテ居ッタ、今度ハ府縣ガ區域ニナリマスノデアリマスカラ、都市以外ノ事柄ニ付テモ此ノ商工經濟會ガ干與スルコトニナリマス、サウスルトドウシテモ勢ヒ是等ノ農業團體ト關係ヲ持タナケレバナラヌコトニナッテ來ルノデアリマスカラ、ドウモ是等ノ團體ト今度府縣ノ區域ニシタ經濟會ト云フモノトニ、或ハソコニ摩擦ヲ起サヤウナコトガアリハシナイカト云フコトヲ尋ネマシタ所ガ、大臣ハ元ハサウ云フ憂ガ多分ニナイデハナカッタガ、近來ハ段々ソレガ改メテ來タ、固ヨリ戰時デアルト云フ關係モアラウガ、又當局ノ指導モ

サウ云フコトヲ來サヌヤウニシテ居ルガ爲ニ、摩擦モ少クナッテ來タノデアアル、今後ハサウ云フコトハ斷然ナイコトニ相成ルト確信スルト、斯ウ云フ大臣ノ確信ヲ述ベラレマシタ、誠ニ大臣ガ斯ウ云フ確信ヲ以テ爲サレルコトハ結構デアリマスガ、併シ大臣ハソレハ何故ニ此ノ摩擦ノ起ル懸念ガナイ、ト斷言サレタカト云フコトノ理由ハチットモ説明ガナイ、ドウモ是ハ實際ニナッテ見ナケレバ分リマセヌケレドモ、餘程其ノ點ニ付テ私ハ摩擦ヲ惹キ起ス懸念ガ多分ニアルヤウニ思ハレルノデアリマス、殊ニ私大政翼贊會トノ關係ニ付テ御尋ネシマシタ處、政府當局ハ、此ノ經濟會ハ單ニ商工經濟ニ關スルコトニ付テノ權限ヲ持ッテ居ルノデアアルカラシテ、大政翼贊會トハ矛盾扞格ヲ生ジナイ見込デアルト云フ答辯デアリマシタガ、併シ此ノ方ハ之ニ限ラレテ居リマスケレドモ、大政翼贊會ノ方ハサウ云フ制限ヲ受ケテ居ナイノデアリマスカラ、之ニ付テノ意見ヲ固ヨリ發表シ得ル、サウスルト府縣ニ於テ時ニハ大政翼贊會ノ意見ト、商工經濟會ノ意見トガ對立スル場合ガナイトモ斷言ハ出來ナイノデアリマスガ、却テ是迄ハ都市ダケノ區域デアッタガ故ニ、サウ云フ憂ガ多分ニナカッタノガ、斯ウ云フ府縣ヲ單位ニシテ廣ク斯ウ云フ區域ヲ設ケラレルガ爲ニ、サウ云フ懸念ガ多分ニ生ズルト云フコトモ考ヘ得ラレルノデアリマス、ドウモ斯ウ云フ點ヲ私段々檢討致シマスルト、立法ノ趣旨ハ頗ル結構デアアルガ、之ヲ實現サセルニ付テノ手段トシテ規定セラレタル所ニ於テ、ドウモ不備ナ所ガ少クナイヤウニ感ゼラレテ、誠ニ懸念ヲ持ツモノデアリマスガ、サウカト云ッテデス、其ノ懸念ヲド

ウヤッテ解消シテ行クカト云フコトニ付テ

ハ、是ハモウ此ノ法ノ趣旨ガ大臣ノ説明サ
レタヤウニ、専ラ機構ニ依リ、人ニ依リ、運
用ニ依リ、此ノ實效ヲ擧ゲテ行クト言ハレ
タ、ソコニ多クノ重キガ置カレテ居ル立法
デアリマスルカラ、是ハ何トモスルコトガ
出来マセヌ、ソコデ私ガ此ノ法案ニ賛成ヲ
致シマスルト共ニ、此ノ實績ヲ擧ゲルニ付
テ、當局ハ非常ナ注意ヲ御拂ヒニナル必要
ガアルト云フコトヲ、私ハ警告シテ置キタ
イノデアリマス、殊ニ此ノ施行令ヲ御拵ヘ
ニナル時分ニハ、サウ云フコトニ付テ十分
ニ考慮ヲ廻ラサレテ、却テ色々ナル混雜ヲ
惹キ起シタリ、或ハ色々ナ摩擦ヲ生ジタリ
スルト云フヤウナコトガナイヤウニ、其ノ
運用ニ十分ノ注意ヲ與ヘラレムコトガ必要
ト思ヒマス、又殊ニ此ノ經濟會ニ關スル役
員ノ選任ナント云フモノニ付テハ、成ル程
銓衡委員ト云フモノヲ設ケテ、ソレニ依ッ
テ適當ナ人材ヲ擧ゲルト云フ積リデ居ラレ
ルヤウデアリマスルガ、是モデス、誠ニ理念
トシテハサウ云フコトガ考ヘラレマスケレ
ドモ、實際問題トシテ、其ノ人ヲ選ブト云
フコトニ付テハ非常ニ困難ナ事柄デアリマ
シテ、私ハ其ノ例ヲ言ヒタイノデアリマス
ガ、其ノ例ヲ引クコトハ今私ハ差控ヘマス
ケレドモ、必ズシモ斯ウ云フ推薦ナリ、銓
衡ナリニ依ッテ擧ゲ得ラレタ者ガ常ニ適當
ナ者デアルト云フコトハ言ヒ得ラレヌ實際モ間
間アルヤウデアリマスルカラ、此ノ人ノ選
任等ニ付テハ、特ニ十分ナル注意ヲ求メラ
レムコトヲ私ハ希望致シマス、私ハ先ヅ斯
ウ云フ希望ト注意ヲ促シテ、法文ハ不備デ
アルヤウニ思ハレルガ、立法ノ趣旨ハ至極
今日ノ時勢ニ適切ナル趣旨デアリマスカラ、

本案ニ賛成ヲ表スル次第デアリマス

○伍堂卓雄君 商工經濟會法ニ付テ、縦ノ
制限ヲ末端ニ於テ横ニ聯絡シテ、サウシテ
地方行政ノ實情ニ即シテ、統制經濟ノ圓滑
ヲ圖ラムトスルノガ此ノ法案ノ目的デアリマ
ス、是ハ譬ヘテ申シマス、圓錐ノ頭ヲ倒ニ
シタヤウナモノデアリマス、中央デバラ／＼
ニナッテ居ルモノヲ地方ニ於テ纏メヨウ、極
メテ不安定ナ形デアリマス、總テ計畫ニ依ッ
テモノヲヤリ、ソレヲ地方ヘ擴ゲテ實行サ
セルノニハ、圓錐ノ先ヲ上ニシタ形ガ一番
安定ナノデアリマシテ、軍隊ノ組織モサウ
ナッテ居リマス、段々上デ、中央デ固マツテ、
ソレガ下ヘ及ンデ行ッテ初メテ安定性ヲ持ツ
ノデ、上ハバラ／＼デアッテ、下デ固メテ行
クト云フ恰好其ノモノガ既ニ安定ヲ缺イテ
居ルノデアリマス、況ヤ中央ニ於ケル計畫ガ
割據デアッテ、ソレガ密接ナ聯絡ヲ保タレ
テ居ナイト云フノガ現狀デアリマス、是ハ今
朝内務大臣ノ御答辯ノ中ニモ、言葉ノ使ヒ
方ガ惡カッタト仰セラレテ居リマスガ、ソレハ
自然ニ出テ來タ言葉ト私ハ解釋スルノデア
リマス、地方ニ於ケル統制經濟ノ根本ノ計
畫ガ經濟關係ノ省ト内務省トノ間ニ能ク協
調シテ行ハレテ居ナイ、内務省ハ唯商工省
カラ出タ計畫ヲ其ノ儘地方廳ニ移牒ヲサレ
デアルカラ其ノ計畫ガ果シテ實行性ガアル
カドウカト云フコトモ、本當ニ確カメラレ
テ居ナイト云フ風ニ私ハ解釋シタノデアリ
マス、是デハ統制ガウマク行ク筈ハナイノ
デアリマス、ドウシテモ中央ニ中樞機關ガア
リ、其ノ命令ナリ、指揮ヲ受ケテ、足並ヲ
揃ヘテヤルヤウニシナケレバナラス、今日
統制經濟ガ色々ノ意味カラ運營上缺陷ガア
リマス、其ノ一番大キナ原因ハ何處ニアル

カト申シマス、計畫ハ宜シイガ、ソレガ

動モスルト「ペーパー・プラン」、机上ノ計畫
デアッテ、ソレガドウ云フ風ニ實行サレタカ、
其ノ實績ガ自然ニ而モ迅速ニ計畫シタ所ヘ
戻ッテ來テ、サウシテ計畫ハ是ハ實際トハ色
色ナ原因デ一致シナイ、ソレデ手早く又計
畫ノ惡イ所ヲ改メテ行クノデ、此ノ統制經
濟ノ運營ガ段々改善サレテ行クト思フノデ
アリマス、例ヘテ言フト、今日軍艦デハ、個
個ノ砲臺ガ勝手ニ目標ヲ狙ッテ射撃スルト云
フコトハ許サレナイノデアリマシテ、司令
塔ノ上ニ中央ノ指揮塔ガアリマシテ其處カ
ラ各砲臺ニ對シテ大砲ヲドレダケノ仰角ニ
向ケル、ドウ云フ旋回ノ位置ヲ取レト云フ
コトヲ命令シマシテ、サウシテ今日ノ射撃
ハ片舷ノ一齊射撃デアリマス、決シテ個々ノ
砲臺ガ、或砲臺ハ「エー」ノ船ヲ狙ヒ、或砲
臺ハ「シー」ノ船ヲ狙フト云フコトハシナイ、
一齊射撃ト云フコトガ原則ニナッテ居リマ
ス、其ノ命令ヲ下スノニ、司令塔カラ各砲
臺ニ指圖ヲスルノデアリマスガ、其ノ指圖通り
ニ行ハレルカドウカト云フコトガ電氣裝置デ
戻ッテ來ル、甲ノ砲臺ハ命令通りニヤッタ、ヤ
レバ其ノ信號ガ電氣裝置デ戻ッテ來ル、其ノ
電氣裝置デ總テ計畫通りニヤッタト云フコト
ノ實證ヲ確カメテ、サウシテ砲臺長ガ司令
塔デボクンヲ押シマスカラ、ソコデ一齊射
撃ガ完全ニ行クノデアリマス、唯命令シテ放シ
デ、ソレガ其ノ通り行ッタカドウカ分ラナイ
デ、中央ノ者ハ命令通り行ッタト思ッテ、モ
ウ縣「ブロック」ナドハ此ノ頃ハアリマセヌ
ナント言ッテ、現ニアルニ拘ラズ、中央デ計
畫シタ通りニ行ッテ居ルモノダト考ヘテ濟
マシテ行クカラコソ、統制經濟ノ圓滑ナ運
營ト云フモノハ出來ナイノデアリマス、私ハ

此ノ末端ニ於ケル横ノ連絡ヨリモ、寧ロ

中央ニ於ケル各省ノ間ノ連絡ガモット密接
ニ經濟統制ニ對シテハ採ラレナケレバナラ
ヌト思フ、是ハ獨リ各省間ノ問題デナイノ
デアリマス、一ツノ省内ニ於キマシテモ、例ヘ
バ統制會ガ幾ツカ出來テ居リマスガ、ソレガ
色々違ッタ局ニ屬シテ居ル、其ノ局同士ノ連
絡ガ十分ニ行キマセヌト、鐵鋼トカ石炭ト
カ云フ各ノ局カラ地方廳ニ向ッテ色々ノ計
畫ヲ傳ヘテ行ク、サウスルト中央ノ其ノ横ノ
連絡ガ十分ニ出來テナケレバ、下ノ實行ス
ル所デソレガウマク行ク筈ハナイ、此處ニ
大キナ缺陷ガアルノデアリマシテ、之ヲ是
正シナケレバ、ドンナ良イ法案ガ出來マシテ
モ、目的ハ良クツテモ實績ガ擧ル筈ハナイノ
デアリマス、斯ウ云フコトハ勿論釋迦ニ説
法デアッテ、私カラ申上グスデモ分ルノデア
リマスガ、サウ云フ意味カラ致シマシテ、
私ハ單ニ此ノ末端ノ横ノ連絡ヲ取ルダケデ
ハイケナイ、ドウシテモ中央ニ綜合シタ機
關ガナケレバナラナイ、斯ウ考ヘマス、是
ハ獨リ商工經濟會ノミデナシニ、他ノ經濟
團體即チ統制會モ一緒ニシテ、中央ニ經濟
參謀本部ミタイナモノガ出來テ、ソレデ總
テノ統制經濟ヲ其處ノ司令塔カラ指揮シテ
行クト云フヤリ方ニナラナケレバナラヌト
思ヒマスガ、是ハ商工大臣モ同じ御意見デ
アリマシテ、其ノ指揮ヲ待ッテヤルト云フコ
トデアリマス、最早今日ハ斯ウ云フヤウナ
緩慢ナ行キ方デナク、宜イト思ッタコトハテ
キバキト實行サレナケレバナラナイ、色々
左顧右盼シテ居ッテハ到底此ノ戰時經濟ノ
運營ハ出來ナイノデアリマス、併シ、色々
ノ關係カラソレガナカ／＼急ニハ出來ナイ
ト言ハレルナラバ、セメテハ此ノ商工經濟

